

「平成30年度 全国学力・学習状況調査結果」の概要について

1 全国学力・学習状況調査の実施状況

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- このような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 学力調査の実施日

平成30年4月17日（火）

(3) 岡山県の実施人数（国・公・私立の合計）

	小学校【対象：第6学年】	中学校【対象：第3学年】
県受検者数	16,497人（386校）	16,491人（164校）
全国受検者数	1,043,420人（19,583校）	1,008,090人（10,040校）

2 学力調査の結果（過去5年間の推移）

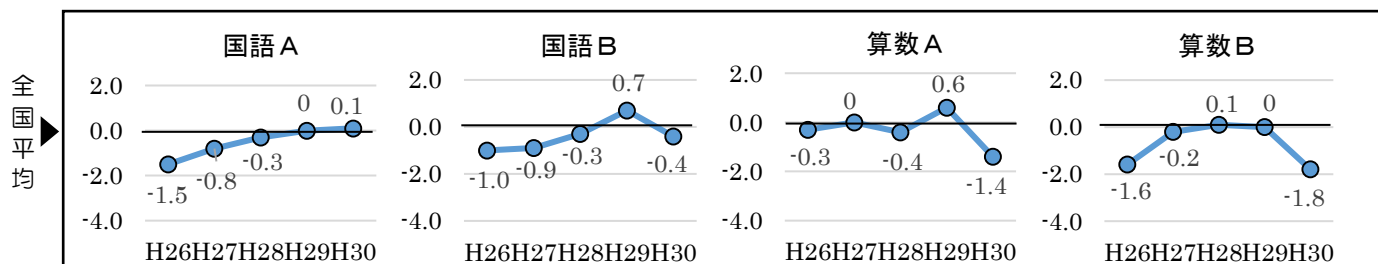
- 下表中の「差」は、全国と岡山県の平均正答率の差。順位は、公表された整数値に基づいて算出。

【小学校】

(1) 平均正答率 [%] 【H30 中段の「※県」は、岡山市を除く正答率を示す。】

年度		国語A			国語B			算数A			算数B			理科			国算計	
		正答率	差	順位	正答率	差	順位	正答率	差	順位	正答率	差	順位	正答率	差	順位	差	順位
H30	全県	70.8	0.1	18	54.3	-0.4	27	62.1	-1.4	33	49.7	-1.8	31	60.1	-0.2	24	-3.5	31
	※県	70.5	-0.2		53.6	-1.1		62.1	-1.4		48.9	-2.6		59.6	-0.7		-5.3	
	全国	70.7			54.7			63.5			51.5			60.3				
H29	全県	74.8	0.0	21	58.2	0.7	15	79.2	0.6	19	45.9	0.0	12				1.3	19
	※県	74.3	-0.5		57.4	-0.1		79.2	0.6		44.9	-1.0					-1.0	
	全国	74.8			57.5			78.6			45.9							
H28	全県	72.6	-0.3	27	57.5	-0.3	29	77.2	-0.4	27	47.3	0.1	15				-0.9	25
	全国	72.9			57.8			77.6			47.2							
H27	全県	69.2	-0.8	34	64.5	-0.9	31	75.2	0.0	21	44.8	-0.2	23	59.9	-0.9	34	-1.9	28
	全国	70.0			65.4			75.2			45.0			60.8				
H26	全県	71.4	-1.5	38	54.5	-1.0	32	77.8	-0.3	29	56.6	-1.6	38				-4.4	38
	全国	72.9			55.5			78.1			58.2							

(2) 全国平均と岡山市を含む県全体の平均の差の推移

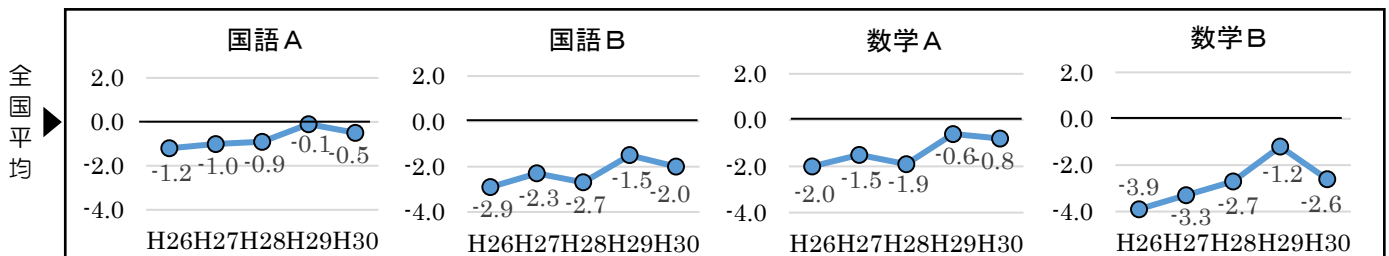


【中学校】

(1) 平均正答率 [%] 【H30 中段の「※県」は、岡山市を除く正答率を示す。】

年度	国語A			国語B			数学A			数学B			理科			国数計		
	正答率	差	順位	正答率	差	順位	正答率	差	順位	正答率	差	順位	正答率	差	順位	差	順位	
H30	全県	75.6	-0.5	20	59.2	-2.0	39	65.3	-0.8	28	44.3	-2.6	41	65.6	-0.5	21	-5.9	40
	※県	75.6	-0.5		59.2	-2.0		65.2	-0.9		44.1	-2.8		65.4	-0.7		-6.2	
	全国	76.1			61.2			66.1			46.9			66.1				
H29	全県	77.3	-0.1	27	70.7	-1.5	34	64.0	-0.6	23	46.9	-1.2	29				-3.4	34
	※県	77.6	0.2		71.0	-1.2		64.2	-0.4		47.1	-1.0					-2.4	
	全国	77.4			72.2			64.6			48.1							
H28	全県	74.7	-0.9	37	63.8	-2.7	42	60.3	-1.9	36	41.4	-2.7	40				-8.2	41
	全国	75.6			66.5			62.2			44.1							
H27	全県	74.8	-1.0	38	63.5	-2.3	43	62.9	-1.5	39	38.3	-3.3	43	51.5	-1.5	37	-8.1	41
	全国	75.8			65.8			64.4			41.6			53.0				
H26	全県	78.2	-1.2	39	48.1	-2.9	43	65.4	-2.0	41	55.9	-3.9	45				-10.0	42
	全国	79.4			51.0			67.4			59.8							

(2) 全国平均と岡山市を含む県全体の平均の差の推移

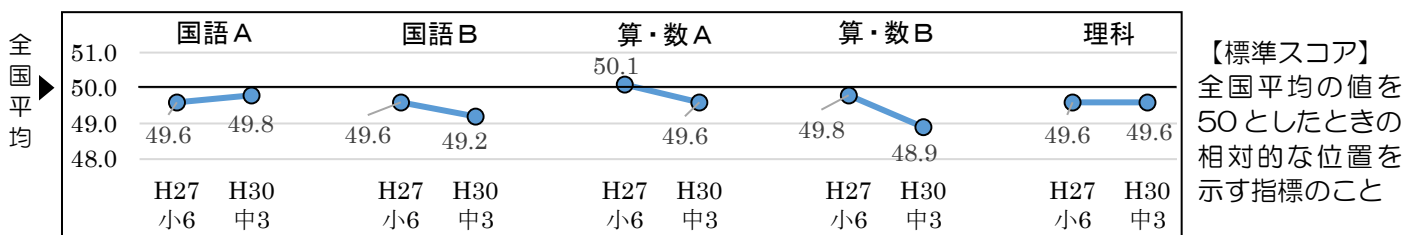


- 小学校においては、国語 A では全国平均を上回ったものの、他科目では全国平均を下回り、特に算数では A 問題、B 問題ともに全国平均との差が大きい。
- 中学校においては、依然として全科目で全国平均を下回っている。また、いずれも昨年度と比較し全国平均との差が拡大した。

学力調査の推移【同一集団の標準スコアの推移：H27 小 6 → H30 中 3（岡山市を含む県全体）】

小学校	H27年度	国語A			国語B			算数A			算数B			理科		
		標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位
小6	県	49.6	-0.4	34	49.6	-0.4	31	50.1	0.1	21	49.8	-0.2	23	49.6	-0.4	34

中学校	H30年度	国語A			国語B			数学A			数学B			理科		
		標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位	標準スコア	差	順位
中3	県	49.8	-0.2	20	49.2	-0.8	39	49.6	-0.4	28	48.9	-1.1	41	49.6	-0.4	21



平成 27 年度の小学 6 年生が、今年度の中学 3 年生であり、同一集団の推移を見ると、小学 6 年時より国語 A については全国平均との差が縮まったものの、国語 B では-0.4 ポイント、算・数学 A では-0.5 ポイント、算・数学 B では-0.9 ポイントといずれも差が拡大した。

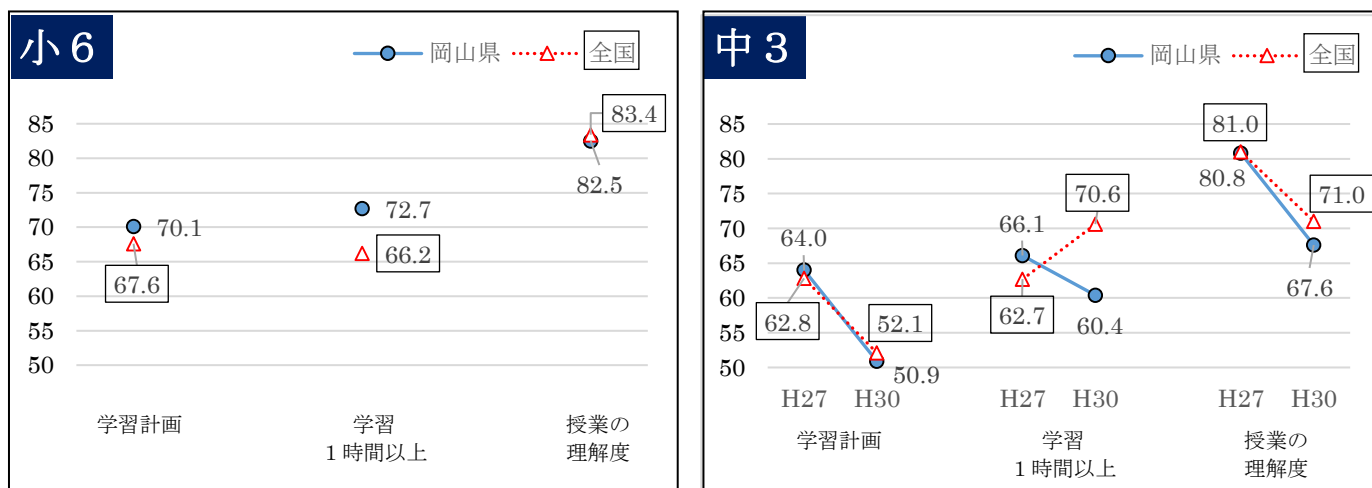
3 学習状況調査の結果

- 児童生徒質問紙は、児童生徒一人一人が回答し、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査である。

【質問項目】

- 1 自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学習計画)
- 2 学校の授業時間以外に、平日1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習1時間以上)
- 3 算数・数学の授業の内容はよくわかりますか。(授業の理解度)

各学年の学習状況調査結果における肯定的回答の割合 [単位：％]



○小学校においては、「自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した割合や、「学校の授業時間以外に1時間以上勉強している」と回答した割合が全国平均を上回っている。また「授業がよく分かる」と回答した割合も8割を越えている。

○中学校においては、小学校6年時に全国平均を上回っていた「自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した割合と、「学校の授業時間以外に1時間以上勉強している」と回答した割合が、全国平均を下回り、小学校段階で培った家庭での学習習慣が維持できていない。また、「授業がよく分かる」と回答した生徒の割合が、小学校6年時と比較して大きく減少しており、授業改善を進めることが必要である。

4 これまでの取組の成果と課題

【学力状況】

- ・小学校では、全国平均と比較し、国語Bについては-0.4%、算数Aについては-1.4%、算数Bについては-1.8%と、国語Aをのぞく科目で全国平均を下回っており、示された情報を解釈し、それに基づいて判断したり発展的に考えたりする設問等、既に習得した知識や技能を活用して解決を図る設問に課題がある。
- ・中学校では、全ての教科で全国平均を下回っており、文章のあらすじを捉え相手に的確に伝わるように書く設問や、事柄が成り立つ理由を構想し数学的に説明することに課題がある。

【学習状況】

- ・小学校では、宿題プラス自主学習の取組が定着したことにより、望ましい学習習慣が身に付きつつあるが、その成果が十分には中学校に引き継がれていない。
- ・中学校では、昨年度より「Stop! スマホ Start! スタディ!」等の取組を実施しているが、小学校6年時と比較して、学習計画を立てて勉強をしている割合や、平日1時間以上勉強する生徒の割合が減少している。生徒自身が意欲を持って家庭学習に取り組むことにつながる授業改善が必要である。

5 今後の取組

県教委の取組

【取組の検証・点検】

- ・結果分析やこれまでの取組の検証を行い、2学期以降の取組の補強・充実を図る。

【学力定着状況の把握】

- ・2学期に市町村や学校において、課題が見られた設問の改善状況や学習の定着を把握する取組が実施されるよう徹底する。

【学力定着状況を踏まえた指導改善】

- ・県全体や市町村で課題が見られた設問に関する指導資料等を作成し、指導主事を派遣するなど、指導の改善を図るよう徹底する。

【授業改善の推進】

- ・岡山型学習指導のスタンダードに基づいた授業づくりを全ての教員が確実に実施するよう、市町村教委へ指導助言を行う。
- ・個に応じたプリントを作成できるWeb評価支援システムの活用や、成果を上げている学校・学年の取組の普及を図る。
- ・国の学力調査官等を招聘し、授業の質的向上を目指した、授業公開等の取組を促進する。

【望ましい学習習慣確立の支援】

- ・「Stop!スマホ Start!スタディ!」や、家庭学習につながる授業改善の一層の促進を図るよう、学習習慣形成事業等の好事例について、学力向上フォーラムでの報告、通信やHP等を通じて各学校への普及を図る。

各学校の取組

【取組の検証】

- ・自校の結果分析や、これまでの授業改善等の取組の検証・方向性の確認を行い、2学期以降の取組の改善プランを作成する。

【授業改善の推進】

- ・校長が毎日授業参観し、教員にフィードバックするとともに指導教諭等の中核教員が、積極的な情報収集や授業公開を行うなど、OJTの充実を図る。
- ・作成した改善プランを踏まえ、課題が見られる設問の改善状況や学習の定着を2学期に把握し、指導の改善に努める。
- ・県教委作成の指導資料を活用するなど、技能活用型の授業について理解を深め、授業改善を進める。

【個に応じた指導の徹底】

- ・県教委作成の教材やWeb評価支援システムを効果的に活用するなど、児童生徒のつまずき状況を把握し、中下位層の課題解消を図り、学習の定着を図る。

【望ましい学習習慣の形成】

- ・「Stop!スマホ Start!スタディ!」等により、生徒が時間を管理する力を高める取組や、PTAと連携した家庭内でのルールづくりを更に推進する。
- ・小学校で身に付けた学習習慣を中学校に継承するため、小中連携の場において家庭学習における学習時間の目安、課題の質と量、適切な点検と評価、方法等についても協議をする。

【参考】市町村別の状況

※ 学力調査の結果 平均正答率(教科別)

名称	小学校6年生					中学校3年生				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
全国(公立)	71	55	64	52	60	76	61	66	47	66
岡山県(公立)	71	54	62	50	60	76	59	65	44	66
1 岡山市教育委員会	71	55	62	51	61	76	59	65	45	66
2 倉敷市教育委員会	71	55	63	50	60	74	57	64	41	64
3 津山市教育委員会	68	51	60	45	58	74	55	61	40	62
4 玉野市教育委員会	70	54	61	48	61	76	58	65	45	66
5 笠岡市教育委員会	73	55	65	50	59	76	58	64	43	65
6 井原市教育委員会	73	55	67	52	60	74	56	62	39	64
7 総社市教育委員会	72	55	63	50	61	76	61	67	46	69
8 高梁市教育委員会	70	52	58	46	57	78	60	69	46	69
9 新見市教育委員会	74	55	63	49	62	75	59	64	44	65
10 備前市教育委員会	69	49	59	48	57	74	59	64	44	65
11 瀬戸内市教育委員会	68	53	62	49	59	76	61	65	45	65
12 赤磐市教育委員会	70	52	61	46	58	75	58	64	43	64
13 真庭市教育委員会	70	53	62	49	61	77	60	64	41	63
14 美作市教育委員会	70	52	63	48	60	77	60	62	42	65
15 浅口市教育委員会	72	55	64	51	61	74	57	63	43	63
16 和気町教育委員会	69	52	60	49	57	79	62	70	49	69
17 早島町教育委員会										
18 里庄町教育委員会	70	53	61	52	60					
19 矢掛町教育委員会	74	57	64	54	60					
20 新庄村教育委員会										
21 鏡野町教育委員会	63	51	57	47	56					
22 勝央町教育委員会	70	53	59	46	59					
23 奈義町教育委員会										
24 西粟倉村教育委員会										
25 久米南町教育委員会	69	54	66	50	59					
26 美咲町教育委員会	69	50	62	45	59	75	57	60	40	62
27 吉備中央町教育委員会	71	55	57	48	61					
28 笠岡市・矢掛町中学校組合										
29 県立学校						92	84	91	84	88

※ 斜線の町村は、該当の学校が1校のため、公表の対象としない。

※ 県立特別支援学校(小学部)は、受検者が少数であるため、公表の対象としない。

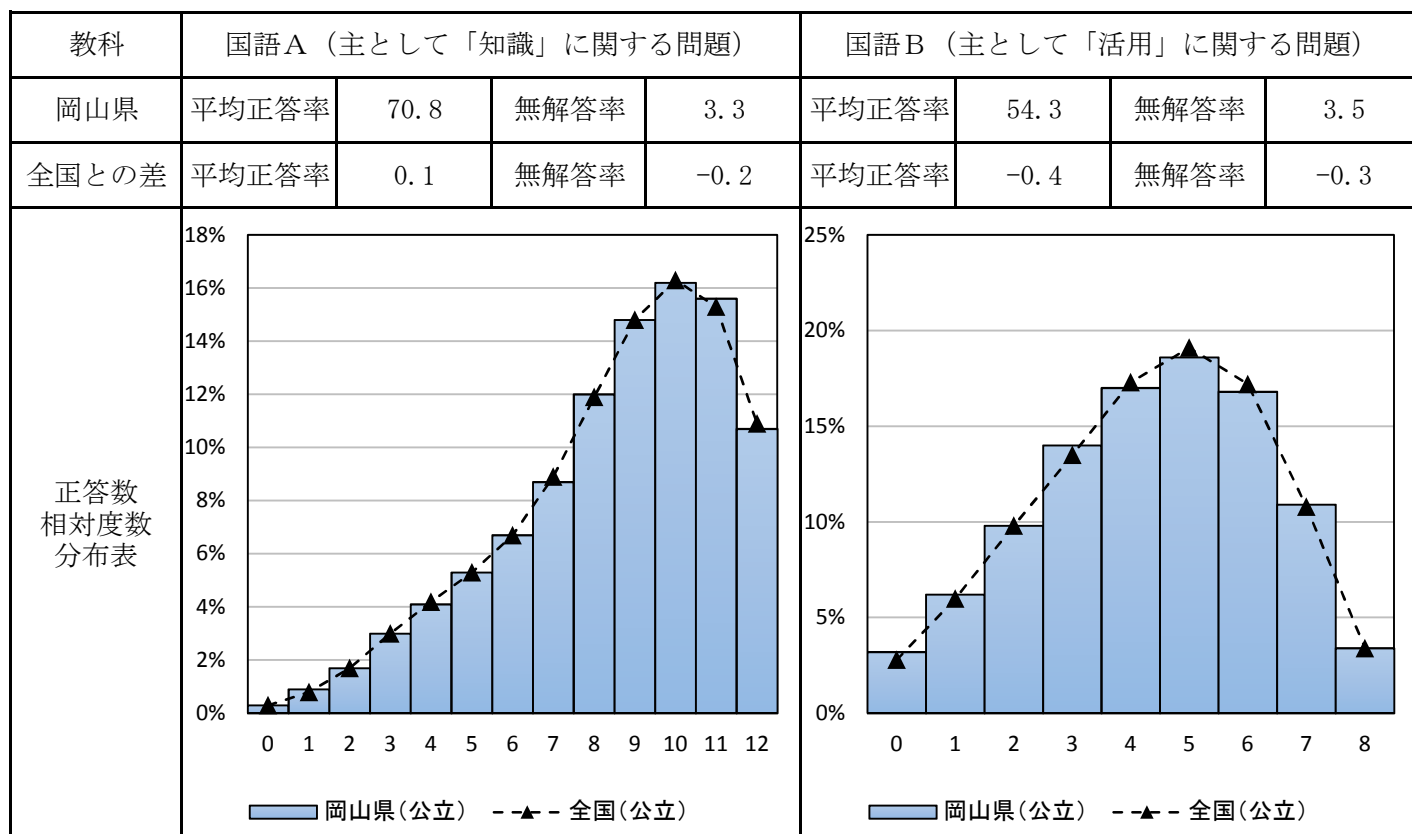
※ 県立学校には、県立特別支援学校(中学部)、県立中学校・中等教育学校が含まれる。

平成30年度
全国学力・学習状況調査結果
岡山県の状況

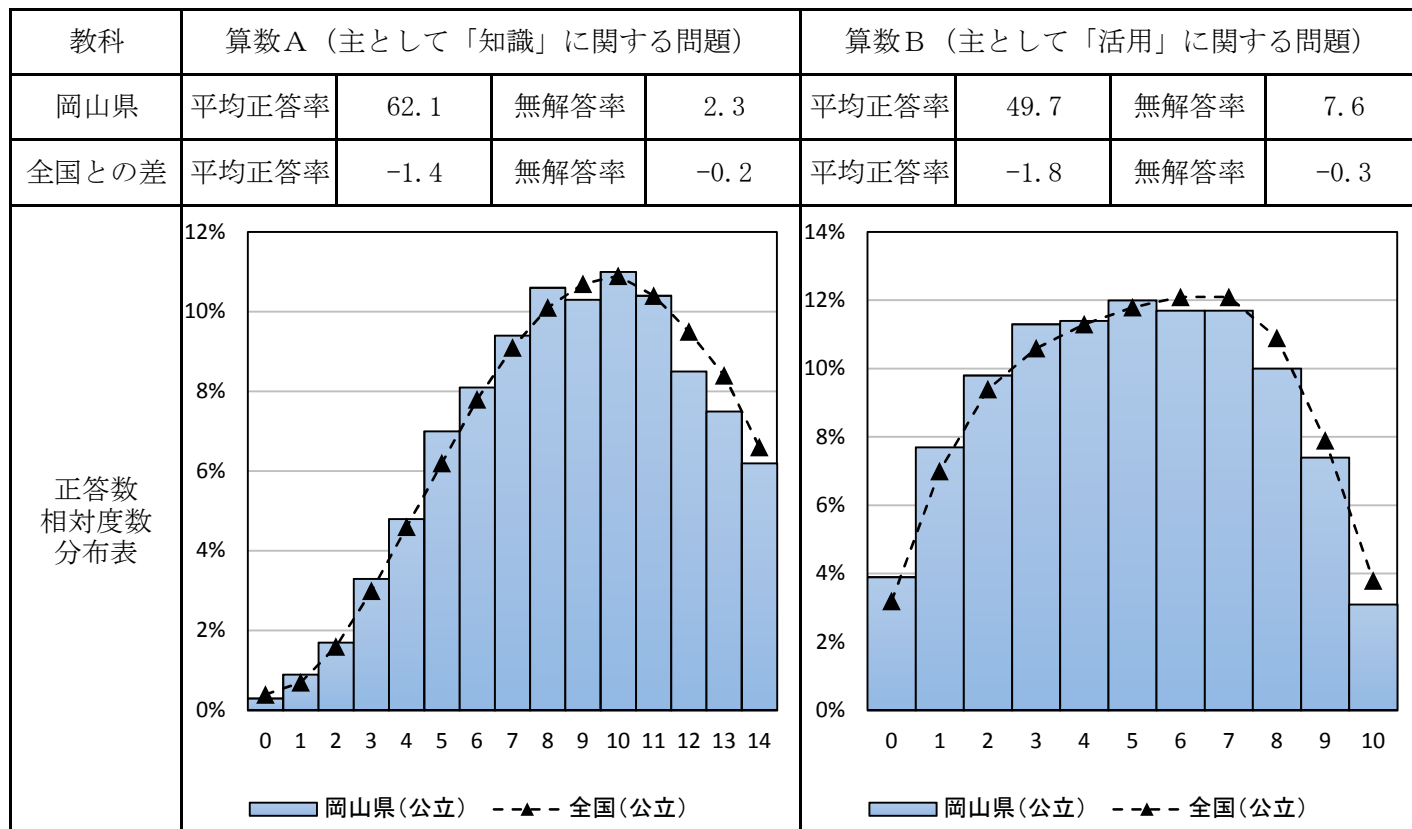
1 学力調査 小学校 国語・算数

【小学校】

(1) 国語



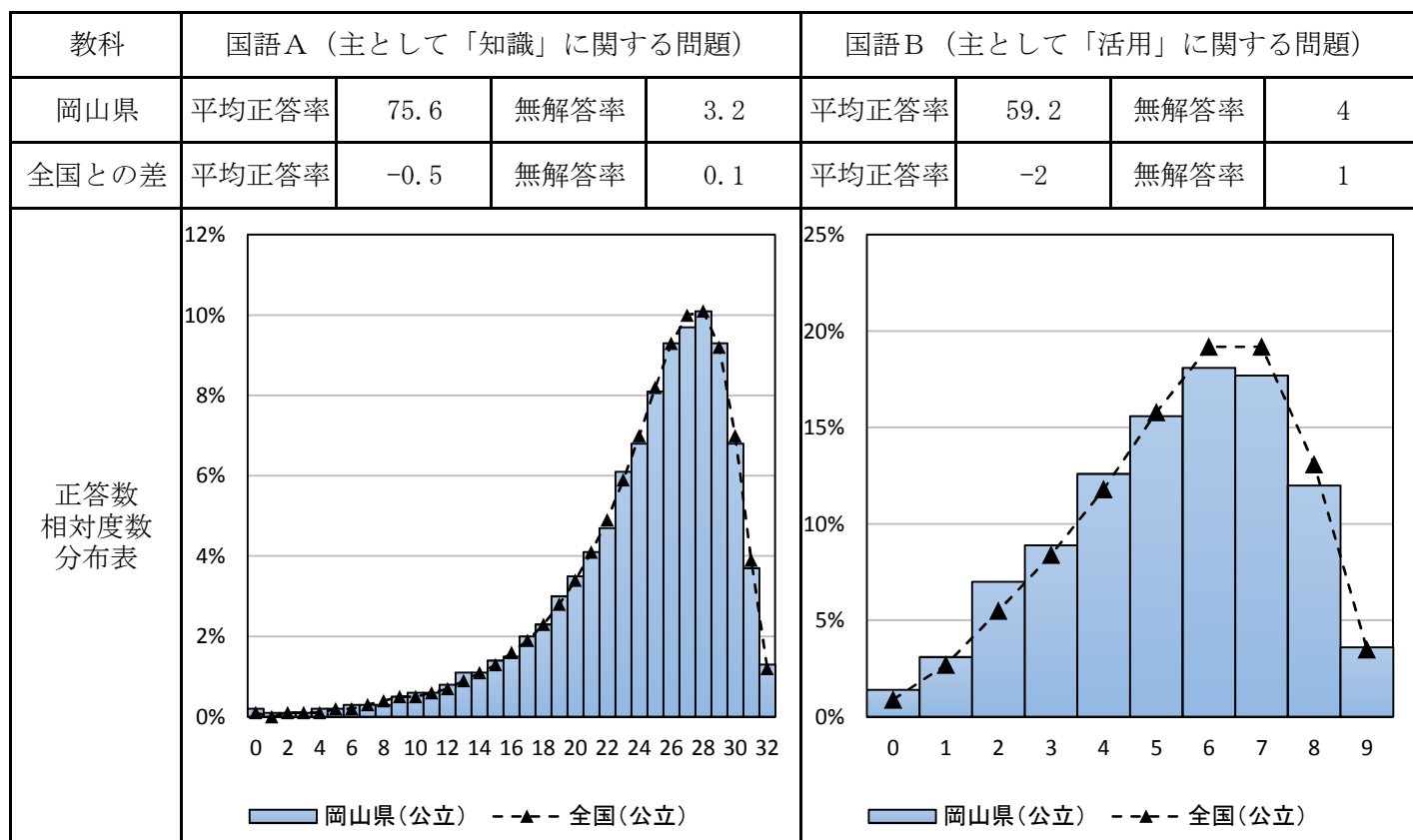
(2) 算数



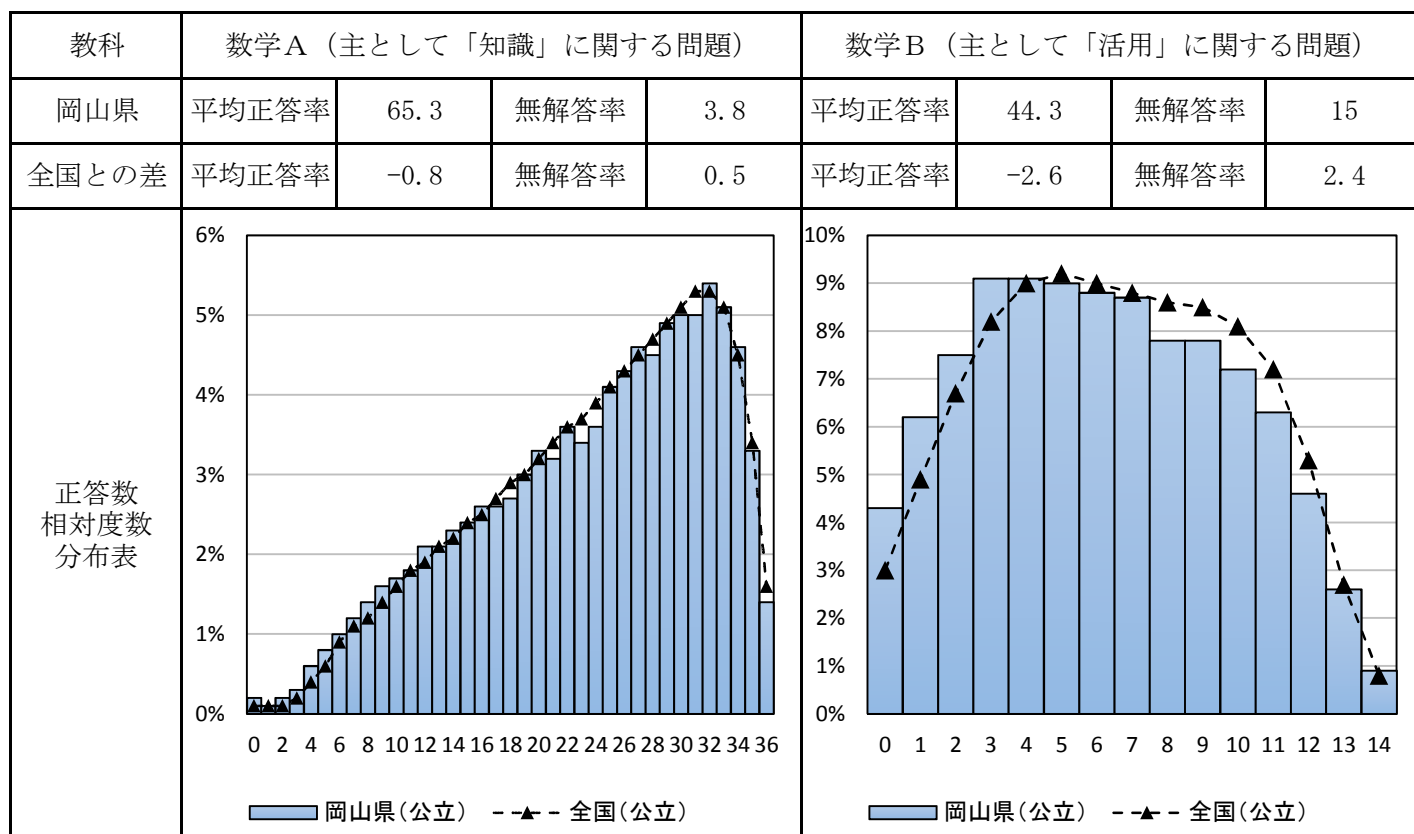
1 学力調査 中学校 国語・数学

【中学校】

(1) 国語

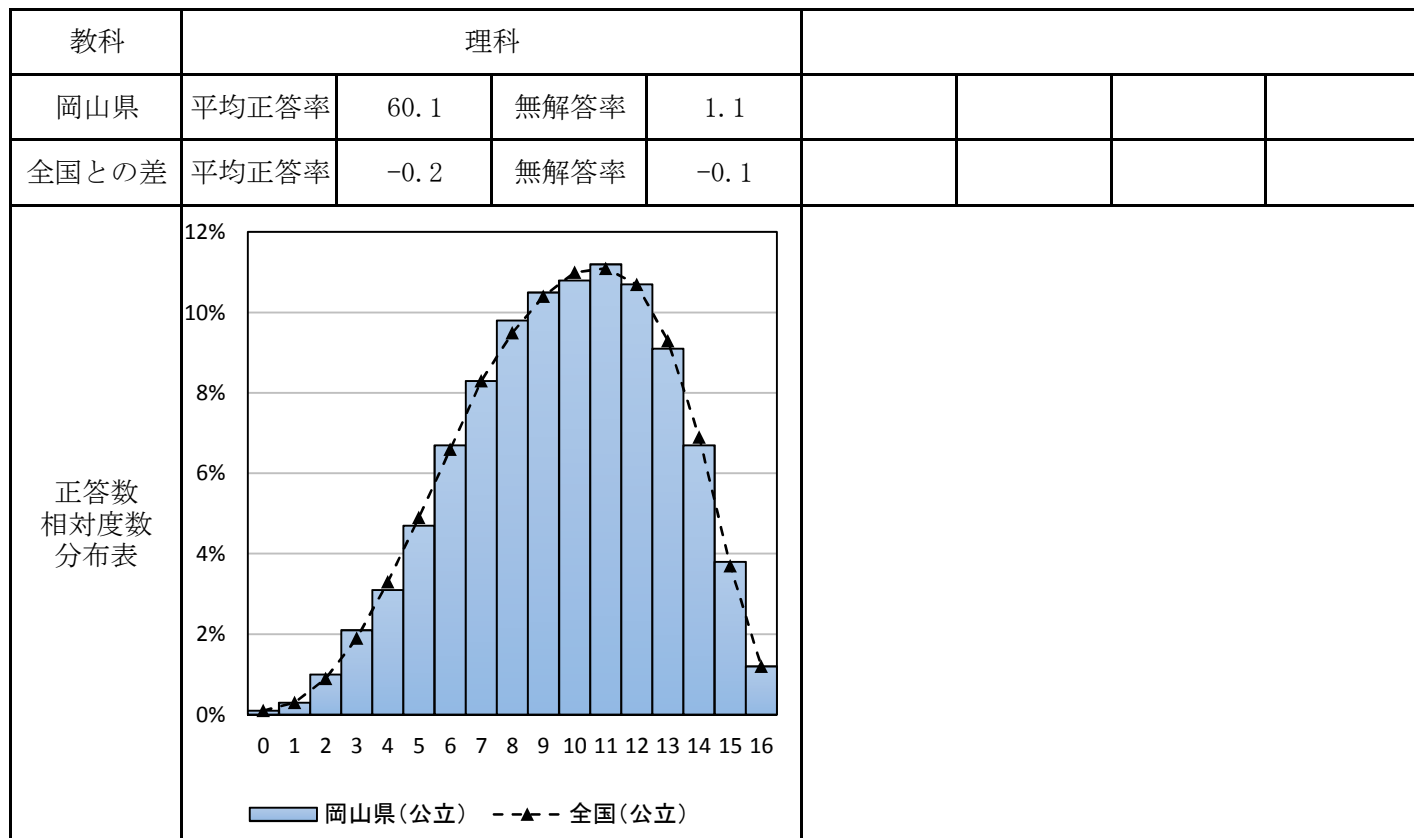


(2) 数学

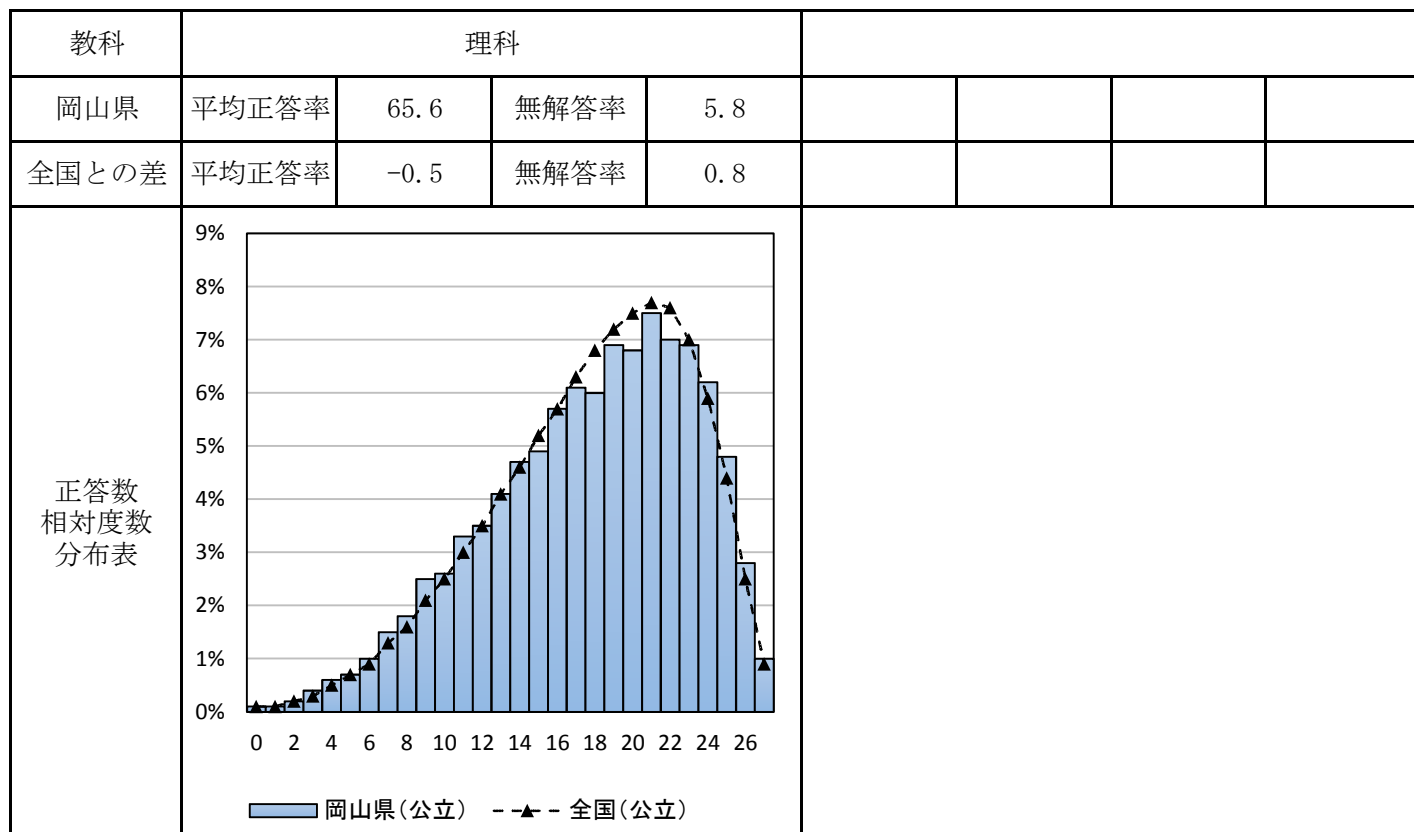


1 学力調査 理科

(1) 小学校 理科



(2) 中学校 理科



2 学力調査 各教科の設問別結果

【小学校】

(1) 国語A

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1	図書館への行き方の説明として適切なものを選択する	90.6		-0.2
2	物語を書くときの構成の工夫の説明として適切なものを選択する	72.5		-1.3
3	【オムレツを作ったあとの感想】を踏まえ、【オムレツのページ】をどのように読めばよいか、適切なものを選択する	73.7		-0.2
4	『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを一文を取り上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として適切なものを選択する	74.1		0.1
5	【春休みの出来事の一部】の中で、----部と——部とのつながりが合っていない文を選択し、正しく書き直す	33.6		-1.9
6	慣用句の意味と使い方として適切なものを選択する（心を打たれる）	90.4		0.0
7	【話を聞いている様子の一部】の ア , イ に入る内容の組み合わせとして適切なものを選択する	57.9		1.9
8ア	文の中で漢字を使う（せい造）	73.1		-0.3
8イ	文の中で漢字を使う（せつ備）	82.9		0.7
8ウ	文の中で漢字を使う（しょう毒）	82.7		0.5
8エ	文の中で漢字を使う（かん理）	66.2		1.2
8オ	文の中で漢字を使う（せつ極的）	51.6		0.2

【参考】 平均無解答率

※（ ）内はH29年度

岡山県	3.3 (2.4)
全 国	3.5 (2.8)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【小学校】

(2) 国語B

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1一	【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選択する	82.3		-0.2
1二	【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割として、適切なものを選択する	76.9		-0.6
1三	これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、 <input type="checkbox"/> を書く	33.7		-0.1
2一	「かみかみあえ」についての【おすすめする文章】の最初の部分に <input type="checkbox"/> のように書いた理由として適切なものを選択する	56.2		-1.4
2二	【おすすめする文章】の <input type="checkbox"/> に、むし歯を防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く	13.3		-0.2
2三	【紹介する文章】を基にして【おすすめする文章】を書くときの工夫として適切なものを選択する	70.1		-0.7
3一	山下さんは、どのようなことが知りたくて【自伝「旅人」の一部】を読んだのか、その説明として適切なものを選択する	49.4		0.0
3二	【伝記「湯川秀樹」の一部】を読んで、【ノートの一部】C最も心がひかれた一文とその理由の文章の <input type="checkbox"/> に入る内容を書く	51.9		-0.4

【参考】平均無解答率






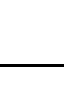



※ () 内はH29年度

岡山県	3.5 (4.1)
全 国	3.8 (4.3)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【小学校】

(3) 算数A

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書く	58.0		-4.9
1 (2)	針金0.4mと、0.4mの重さの60gと、1mの重さが、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	62.9		-3.8
1 (3)	針金1mの重さを求める式を選ぶ	65.6		0.3
2	答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ	38.5		-1.4
3	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く	74.7		-1.7
4 (1)	面積がそろっている㊦と㊧の二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ	89.9		2.1
4 (2)	㊨と㊩の二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	49.0		-1.1
5 (1)	角㊪の角の大きさが、何度であるかを選ぶ	94.5		0.1
5 (2)	分度器の目盛りを読み、 180° よりも大きい角の大きさを求める	59.9		1.4
6	空間の中にあるものの位置を正しく書く	71.7		-1.8
7 (1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	42.6		1.0
7 (2)	円の直径の長さが2倍になったとき、円周の長さが何倍になるかを選ぶ	49.2		-6.4
8	200人のうち80人が小学生のとき、小学生の人数は全体の人数の何%かを選ぶ	50.5		-2.4
9	示された事柄が両方当てはまるグラフを選ぶ	63.1		-0.5
【参考】平均無解答率		岡山県	2.3 (1.4)	
※ () 内はH29年度		全 国	2.5 (1.6)	

2 学力調査 各教科の設問別結果

【小学校】

(4) 算数B

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことができる図形として、正しいものを選ぶ	65.9		-5.8
1 (2)	一つの点の周りに集まった角の大きさの和が 360° になっていることを、着目した図形とその角の大きさを基に書く	46.7		-1.5
2 (1)	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何分かを書く	68.2		-2.3
2 (2)	1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするための玉を投げる時間を、表に整理して求める	46.7		-1.2
3 (1)	メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く	19.7		-1.0
3 (2)	一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ	22.6		-1.3
4 (1)	「32, 40」の二つの数の和が9の段の数になるわけを、分配法則を用いた式に表す	60.8		-1.9
4 (2)	横に並んでいる七つの数について、示された表現方法を適用して書く	59.1		-0.4
5 (1)	横の長さが7mの黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数が、100枚あれば足りるわけを書く	41.5		-1.7
5 (2)	4色を順に繰り返してつなげ、輪かざり1本を作ったときの、30個目の折り紙の輪の色を選ぶ	65.6		-0.9

【参考】平均無解答率

※ () 内はH29年度

岡山県	7.6 (6.6)
全 国	7.9 (6.4)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【小学校】

(5) 理科

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ	82.1		0.0
1 (2)	鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのような視点を基にまとめた内容なのかを選ぶ	77.2		1.0
1 (3)	腕を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目を表す言葉を書く	81.8		2.4
1 (4)	人の腕が曲がる仕組みについて、示された模型を使って説明できる内容を選ぶ	56.3		-0.3
2 (1)	流されてきた土や石を積もらせる水の働きを表す言葉を選ぶ	84.4		0.8
2 (2)	流れる水の働きによる土地の侵食について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、斜面に水を流したときの立てた棒の様子を選ぶ	55.9		0.5
2 (3)	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く	21.4		1.3
2 (4)	上流側の雲の様子や雨の降っている所と下流側の川の水位の変化から、上流側の天気と下流側の水位の関係について言えることを選ぶ	59.3		-0.5
3 (1)	風が吹く方向を変えるためにモーターの回転が逆になる回路を選ぶ	64.4		0.9
3 (2)	回路を流れる電流の流れ方について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、検流計の針の向きと目盛りを選ぶ	47.6		-0.1
3 (3)	回路を流れる電流の向きと大きさについて、実験結果から考え直した内容を選ぶ	59.4		0.0
3 (4)	目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせた箱の中での光電池の適切な位置や向きを選ぶ	42.2		0.3
4 (1)	ろ過後の溶液に砂が混じっている状況に着目しながら、誤った操作に気づき、適切に操作する方法を選ぶ	68.0		-3.1
4 (2)	海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ	87.9		-1.5
4 (3)	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ	37.9		-4.8
4 (4)	食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導き出す結論を書く	36.4		0.5

【参考】平均無解答率

※ () 内はH27年度

岡山県	1.1 (1.4)
全国	1.2 (1.6)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【中学校】

(1) 国語A

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1一	スピーチの感想に対して先生が述べた言葉として適切なものを選択する	86.2		-1.2
2一	図書だよりの下書きの構成を説明したものとして適切なものを選択する	88.9		-0.6
2二	二つの意見の内容を一文で書き加える	63.6		-0.4
3一	「それは掛け値のない、二秒の間のできごとである」を説明したものとして適切なものを選択する	87.6		-0.6
3二	父と保吉の言動についての説明として適切なものを選択する	81.8		-1.0
4一	意見文の下書きに一文を書き加える意図として適切なものを選択する	61.4		-1.4
4二	段落の内容を入れ替えて書き直す理由として適切なものを選択する	78.5		-0.9
5一	本文の第六段落の説明として適切なものを選択する	75.1		-1.2
5二	新聞紙の製造工程の一部を言い表したものとして適切なものを選択する	59.3		-0.2
6一	話し合いの際のメモのとり方の説明として適切なものを選択する	69.4		-3.0
6二	話し合いの中で確認しなければならないことについての司会としての発言を書く	64.9		-0.9
7一	場面に当てはまる語句の意味として適切なものを選択する（ハナイカダ）	86.9		-0.4
7二	「それでは」の働きとして適切なものを選択する	87.3		-1.1
8一1	漢字を書く（紙をひもでタバねる）	78.2		-0.8
8一2	漢字を書く（舞台のマクが上がる）	76.6		3.7
8一3	漢字を書く（先制点をユルす）	76.3		4.9
8二1	漢字を読む（模型を作る）	95.7		0.0
8二2	漢字を読む（池の水が凍る）	97.5		-0.3
8二3	漢字を読む（技を磨く）	98.1		0.0
8三ア	適切な語句を選択する（立場の異なる両者の主張は終始一貫して変わらず、最後まで結論が出なかった）	76.2		-1.5
8三イ	適切な語句を選択する（魚の中には群れを作って泳ぐ習性をもつものがある）	90.5		-0.5
8三ウ	適切な敬語を選択する（先生が私たちに大切なことをおっしゃった）	89.0		1.0
8三エ	適切な語句を選択する（彼はせきを切ったように話し始めた）	29.3		0.1
8三オ	適切な語句を選択する（意見の折り合いをつける）	61.3		-0.5
8三カ	適切な語句を選択する（わたしが健康になったのは、ひとえに母のおかげです）	64.5		-0.9
8三キ	適切な語句を選択する（姉はみんなと一緒に運動をすることが好きだ。一方、妹は一人で本を読むことが好きだ）	95.0		-0.2
8四1	「心を打たれる」の意味として適切なものを選択する	94.4		-0.3
8四2	「心を打たれた。」を文末に用いた一文を、主語を明らかにし、「誰(何)」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のかが分かるように書く	18.1		-4.2
8五	作品への助言として適切なものを選択する	50.0		-4.4
8六1	『韓非子』の中の語句の訳を抜き出す（いは+く）	91.2		0.1
8六2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（とほさざるなし）	66.8		3.8
8六3	『韓非子』の中で矛盾していることの説明として適切なものを選択する	80.6		-0.7

【参考】平均無解答率
※（ ）内はH29年度

岡山県	3.2 (2.5)
全国	3.1 (2.4)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【中学校】

(2) 国語B

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1一	グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する	43.9		-2.0
1二	複数の辞書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択する	61.4		-2.9
1三	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く	14.2		0.9
2一	二人の質問の意図として適切なものを選択する	84.5		-2.3
2二	二人に続いてする質問を書く	87.2		-1.1
2三	ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する	53.1		-1.5
3一	登場人物についての説明として適切なものを選択する	78.2		-2.0
3二	文章中の表現について語った人物として適切なものを選択する	65.8		-2.4
3三	話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書く	45.1		-4.1

【参考】 平均無解答率

※ () 内はH29年度

岡山県	4.0 (4.9)
全 国	3.0 (3.8)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【中学校】

(3) 数学A

設問番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	数直線上の点が表す負の整数の値を読み取る	94.4		-0.2
1 (2)	絶対値が6である数を書く	76.6		7.6
1 (3)	$2 \times (-5^2)$ を計算する	69.7		0.8
1 (4)	ある日の最低気温がその前日の最低気温からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	54.1		-0.1
2 (1)	「1個 a kgの荷物3個と1個 b kgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く	43.5		2.0
2 (2)	$6a^2b \div 3a$ を計算する	89.6		-1.4
2 (3)	$a=3$, $b=-4$ のときの式 $a-2b$ の値を求める	76.4		-2.1
2 (4)	等式 $S = \frac{1}{2}ah$ を, a について解く	44.9		-3.3
3 (1)	一元一次方程式 $6x-3=9$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	58.7		-5.3
3 (2)	比例式 $x:20=3:4$ を解く	86.3		-1.5
3 (3)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 5x-2y=10 \\ 3x-2y=2 \end{cases}$ を解く	78.5		-1.5
3 (4)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び, 式で表す	75.2		0.0
4 (1)	ひし形が線対称な図形か点対称な図形か選ぶ	65.3		-1.8
4 (2)	$\triangle ABC$ を辺ABが辺ACに重なるように折った線を作図するための線を選ぶ	54.3		-0.6
4 (3)	長方形ABCDを, 点Aを中心として時計回りに 90° だけ回転移動した図形をかく	63.9		-2.2
5 (1)	直方体において, 与えられた面に平行な辺を書く	73.6		-0.7
5 (2)	半円の直径を軸として回転させてできる立体の名称を書く	81.9		-0.5
5 (3)	与えられた円柱の見取図から, その円柱の投影図を選ぶ	82.5		-1.2
5 (4)	底面の四角形が合同で高さが等しい四角柱と四角錐の体積の関係について, 正しいものを選ぶ	56.9		-0.7
6 (1)	三角形の外角を表す式を選ぶ	69.3		-2.1
6 (2)	五角形の1つの頂点を動かし, 角の大きさを 90° に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	74.8		-0.9
7 (1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件として, 正しいものを選ぶ	71.4		-0.6
7 (2)	長方形で成り立ち, ひし形でも成り立つことを選ぶ	74.4		-3.8
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	42.4		-3.1
9 (1)	比例 $y=5x$ について, 正しい記述を選ぶ	62.8		-2.7
9 (2)	比例のグラフから, x の変域に対応する y の変域を求める	52.8		-2.2
9 (3)	反比例のグラフから表を選ぶ	55.2		2.4
10	点 $(-2, 3)$ の位置を座標平面上に示す	68.2		-1.7
11 (1)	一次関数 $y=2x+7$ について, x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める	42.0		-3.3
11 (2)	一次関数 $y=-2x+6$ が表すグラフを選ぶ	58.9		2.6
12	歩いた道のりと, 残りの道のりの関係について, 正しい記述を選ぶ	36.1		-0.3
13	グラフから, 連立二元一次方程式の解を座標とする点について, 正しい記述を選ぶ	60.9		-1.8
14 (1)	生徒35人の靴をサイズごとに調べ, 最頻値が25.5cmだったことについて, 必ずいえる記述を選ぶ	70.0		1.6
14 (2)	反復横とびの記録の中央値を求める	75.2		1.2
15 (1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について, 正しい記述を選ぶ	36.8		-3.4
15 (2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき, 和が8になる確率を求める	71.1		-0.2

【参考】 平均無解答率

※ () 内はH29年度

岡山県	3.8 (6.6)
全国	3.3 (6.3)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【中学校】

(4) 数学B

設問 番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	全校生徒300人に対する上位4曲を回答した生徒数の割合を求める	52.1		-3.6
1 (2)	放送計画で、1日目がA、2日目がBになる確率を求める	40.8		-3.1
1 (3)	全校よりも1年生の回答用紙によるくじ引きの方が曲Fが選ばれやすいことの原因を確率を用いて説明する	33.9		-2.3
2 (1)	はじめの数が10のときの計算結果を求める	87.2		-2.3
2 (2)	はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になる説明を完成する	34.0		-3.5
2 (3)	計算の順番を入れ替えたものを選択し、その計算結果が何の倍数になるかを求める	65.9		-2.4
3 (1)	列車の運行のようすが直線で表されていること的前提となっている事柄を選ぶ	64.6		-3.0
3 (2)	グラフから、列車のすれ違いが起こる地点のA駅からの道のりを求める	73.8		-3.9
3 (3)	A駅からの道のりが6kmの地点において、列車Aが通ってから列車Eが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する	11.9		-1.3
4 (1)	証明されたことから、新たにわかることを選ぶ	52.6		-2.8
4 (2)	平行四辺形ABCDの外側に2つの点E、Fを取っても、四角形EBFDは平行四辺形となることの証明を完成する	40.3		-2.1
4 (3)	平行四辺形ABCDを正方形ABCDに変えたときの四角形EBFDがどのような四角形になるかを説明する	39.9		-2.4
5 (1)	S社の団体料金が通常料金の何%引きになっているかを求める式を書く	14.0		-2.0
5 (2)	通常料金をaとしたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する	9.2		-1.2

【参考】 平均無解答率

※ () 内はH29年度

岡山県	15.0 (13.1)
全 国	12.6 (11.7)

2 学力調査 各教科の設問別結果

【中学校】

(5) 理科

設問番号	設問の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	光の反射を利用した「テレプロンプター」のモデルを作って科学的に探究する場面において、光の直進や反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用することができるかどうかをみる	61.2		-0.5
1 (2)		72.7		-1.0
2 (1)	理科通信のアサリに興味をもち、アサリが出す砂の質量は何に関係しているのかを科学的に探究する学習場面において、水溶液の濃さや無脊椎動物に関する知識、問題解決の技能を活用できるかどうかをみる	85.2		-1.0
2 (2) 低い濃度		75.2		-1.3
2 (2) 3.0%の濃度		50.5		3.6
2 (3)		78.7		-1.0
2 (4)		59.0		-2.3
3 (1)	コンピュータを使ったシミュレーションで台風の進路や風向を科学的に探究する場面において、日本の天気の特徴に関する知識と観測方法や記録の仕方に関する知識・技能、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	37.1		-0.4
3 (2)		64.8		-2.5
3 (3)		52.8		0.5
4 (1)	図書便りに紹介されていたファラデーの「ロウソクの科学」を読んで、ガスバーナーを使った燃焼を科学的に探究する場面において、実験器具の操作や化学変化と原子・分子、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	72.0		-1.4
4 (2)		43.8		-0.3
4 (3)		48.4		-1.0
5 (1)	「運転中に運転士に話しかけるとブレーキを踏むのが遅れるのではないか」という予想を科学的に探究する場面において、刺激と反応についての知識と自然の事物・現象を実験の装置や操作に対応させたモデル実験の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	69.6		12.4
5 (2)		61.3		-1.5
6 (1)	自転車のライトの豆電球型のLEDが豆電球に比べて明るく点灯したことに疑問をもって科学的に探究する場面において、電流・電圧と抵抗及び電力と発生する光の明るさとの関係に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	69.1		-1.4
6 (2) 電流		73.5		-3.7
6 (2) 抵抗		50.4		-1.5
6 (3)		90.8		-0.6
7 (1)	緊急地震速報による避難訓練の後、地震を科学的に探究する場面において、地震の揺れの伝わり方や光と音の伝わり方に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	55.9		0.8
7 (2)		78.3		-0.2
7 (3)		93.7		-0.7
8 (1)	火を使わないで発熱する商品の仕組みを科学的に探究して実験ノートにまとめる場面において、化学変化と熱についての知識と問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる また、探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見いだし探究を深めようとしているかどうかをみる	81.0		-2.5
8 (2)		70.9		-1.1
8 (3)		70.2		-3.8
9 (1)	部屋に見立てた容器に植物を入れて湿度の変化を科学的に探究する場面において、蒸散と湿度に関する知識、問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	87.4		-0.6
9 (2)		16.9		-2.5

【参考】平均無解答率

※ () 内はH27年度

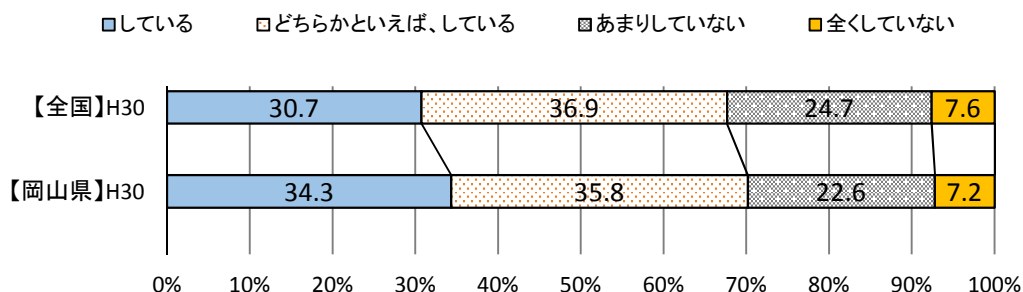
岡山県	5.8 (1.4)
全 国	5.0 (1.6)

3 学習状況(質問紙)調査の結果と学力との関係

【児童・生徒質問紙】
自分で計画を立てて勉強をしているか。

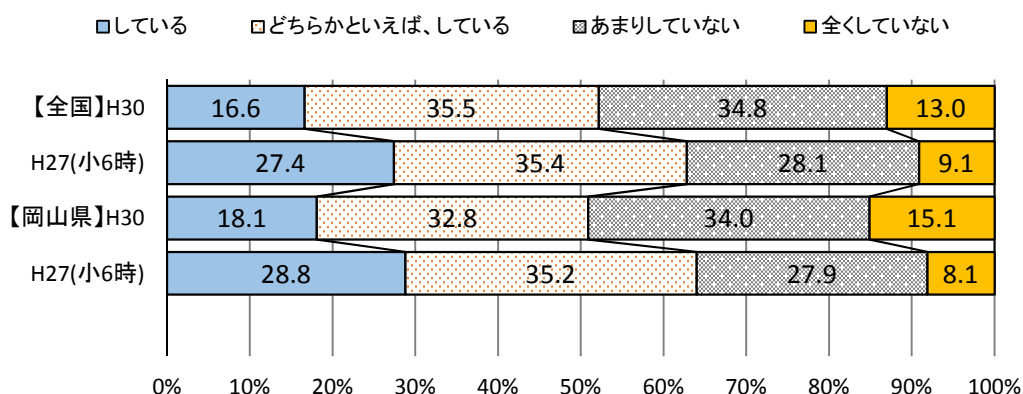
(1) 回答の状況

【小学校】



肯定的な回答をした学校の割合
【全国】 平成30年度：67.6 %
【岡山県】 平成30年度：70.1 %

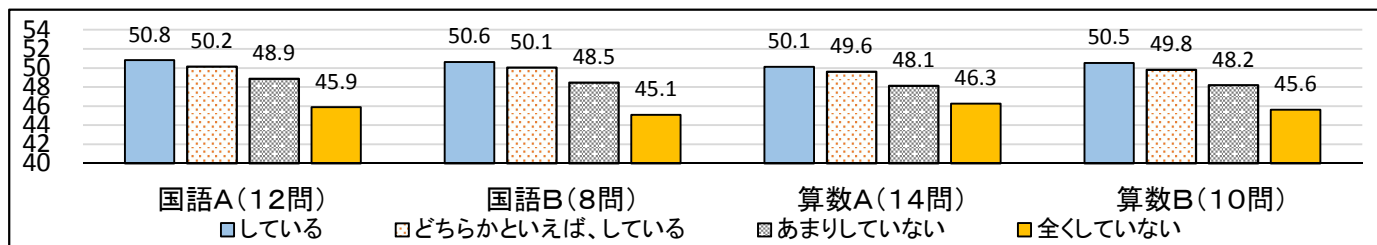
【中学校】



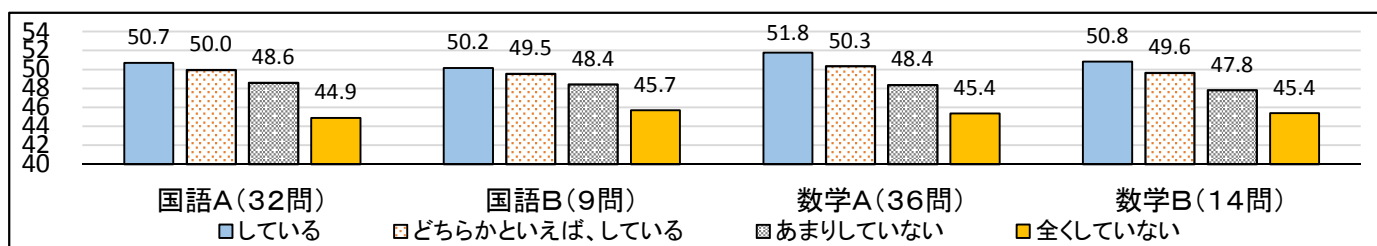
肯定的な回答をした学校の割合
【全国】 平成30年度：52.1 % 平成27年度：62.8 %
【岡山県】 平成30年度：50.9 % 平成27年度：64.0 %

(2) 児童・生徒が回答した選択肢別の平均標準スコア

【小学校】



【中学校】



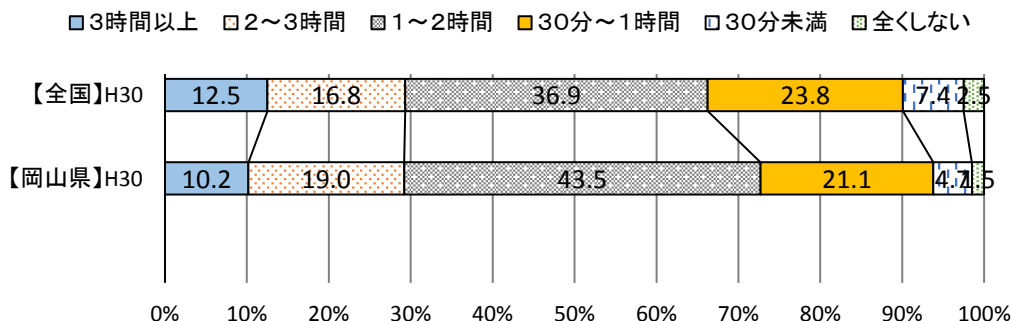
3 学習状況(質問紙)調査の結果と学力との関係

【児童生徒質問紙】

学校の授業時間以外に、平日1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

(1) 回答の状況

【小学校】

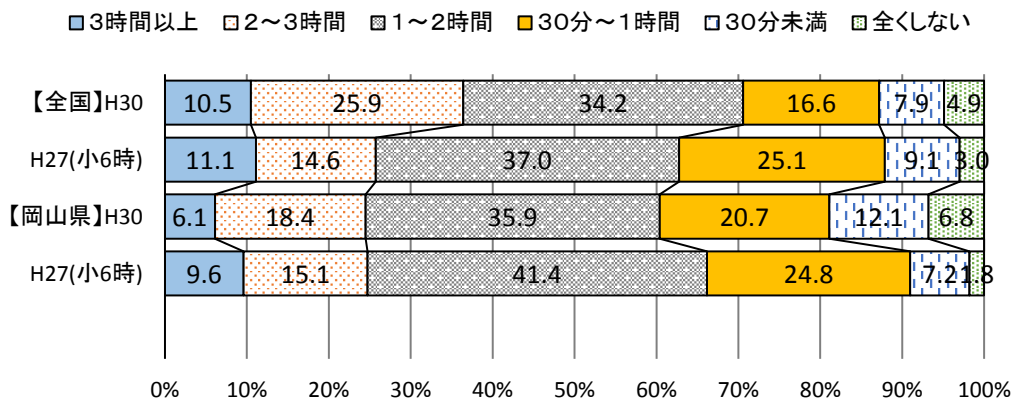


肯定的な回答をした児童の割合

【全国】
平成30年度：66.2 %

【岡山県】
平成30年度：72.7 %

【中学校】



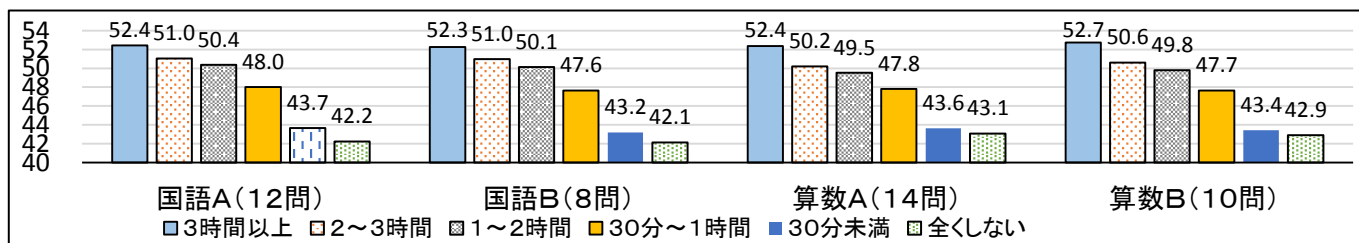
肯定的な回答をした生徒の割合

【全国】
平成30年度：70.6 %
平成27年度 62.7 %

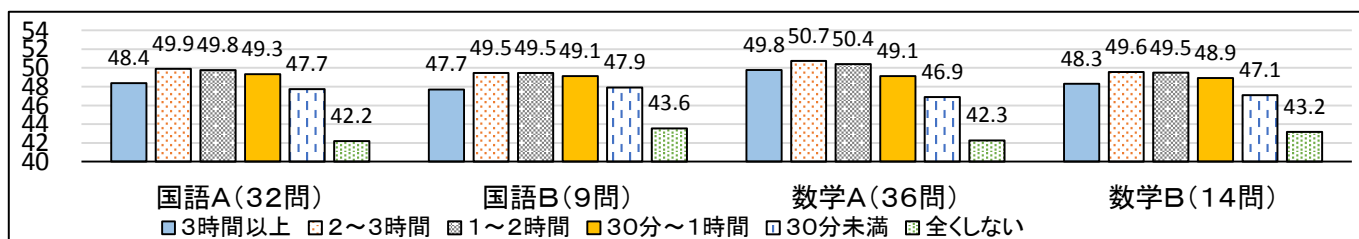
【岡山県】
平成30年度：60.4 %
平成27年度：66.1 %

(2) 児童・生徒が回答した選択肢別の平均標準スコア

【小学校】



【中学校】



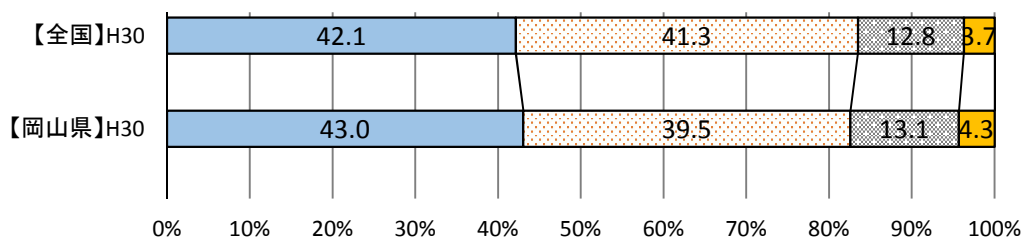
3 学習状況(質問紙)調査の結果と学力との関係

【児童・生徒質問紙】
算数・数学の授業の内容はよく分かる。

(1) 回答の状況

【小学校】

□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



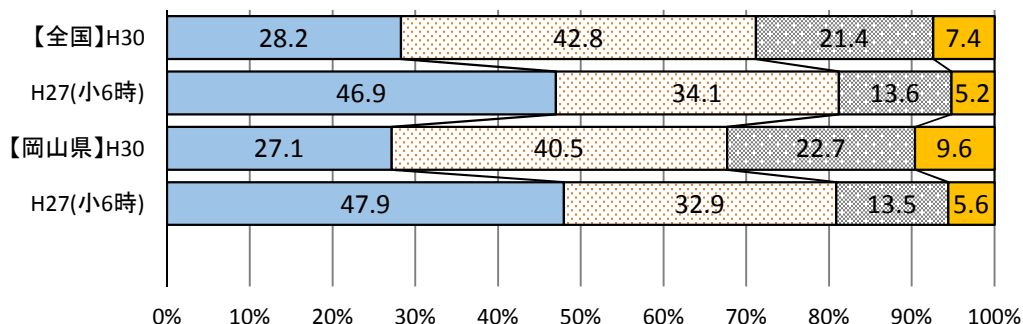
肯定的な回答をした
学校の割合

【全国】
平成30年度：83.4 %

【岡山県】
平成30年度：82.5 %

【中学校】

□ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない



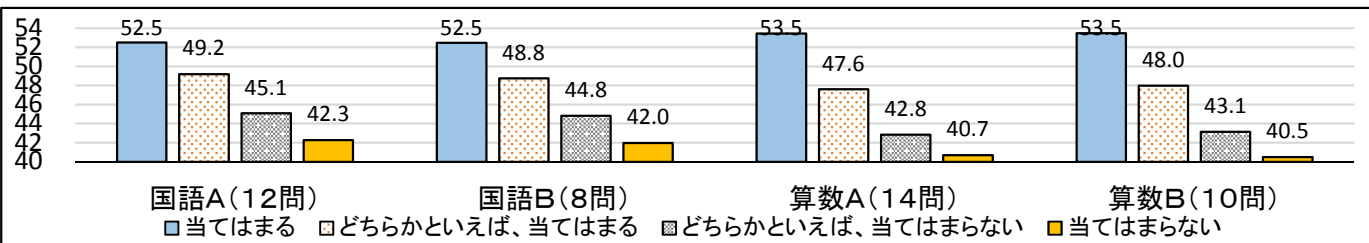
肯定的な回答をした
学校の割合

【全国】
平成30年度：71.0 %
平成27年度：81.0 %

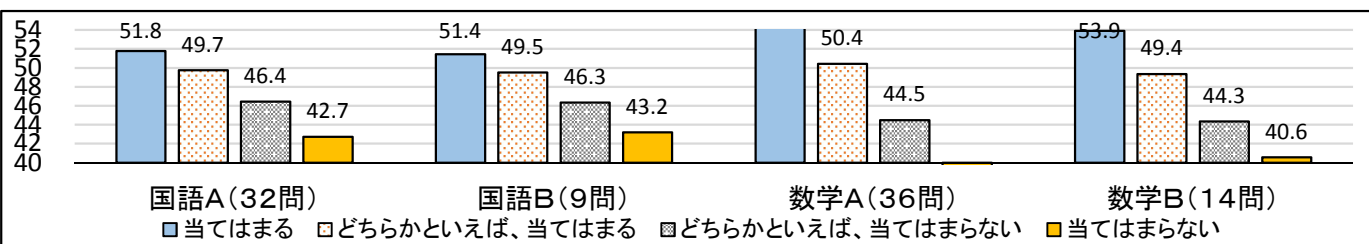
【岡山県】
平成30年度：67.6 %
平成27年度：80.8 %

(2) 児童・生徒が回答した選択肢別の平均標準スコア

【小学校】



【中学校】



3 学習状況(質問紙)調査の結果と学力との関係

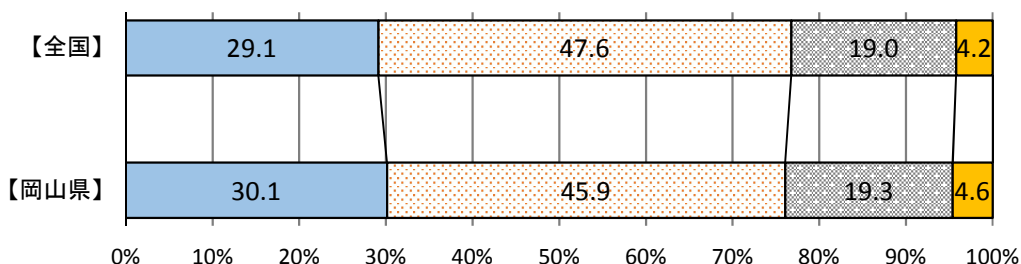
【児童・生徒質問紙】

授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたか。

(1) 回答の状況

【小学校】

□当てはまる □どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

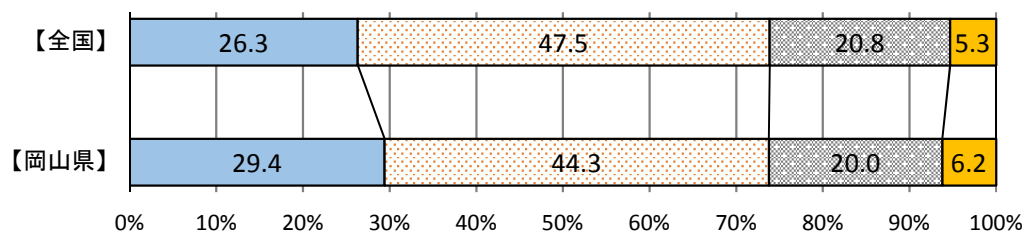


肯定的な回答をした学校の割合

【全国】	76.7 %
【岡山県】	76.0 %

【中学校】

□当てはまる □どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない □当てはまらない

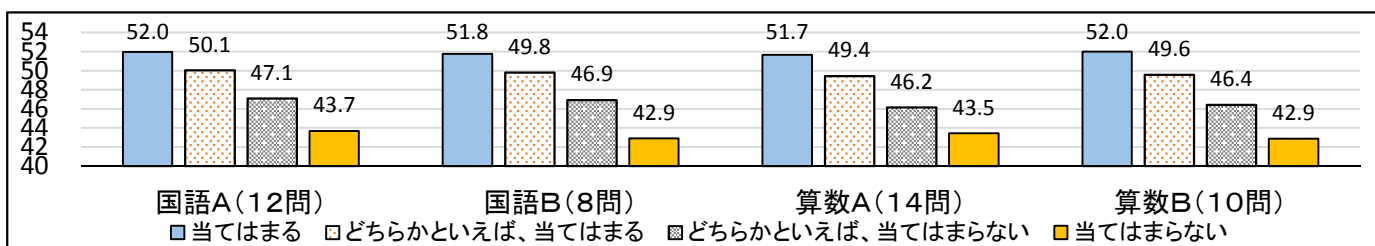


肯定的な回答をした学校の割合

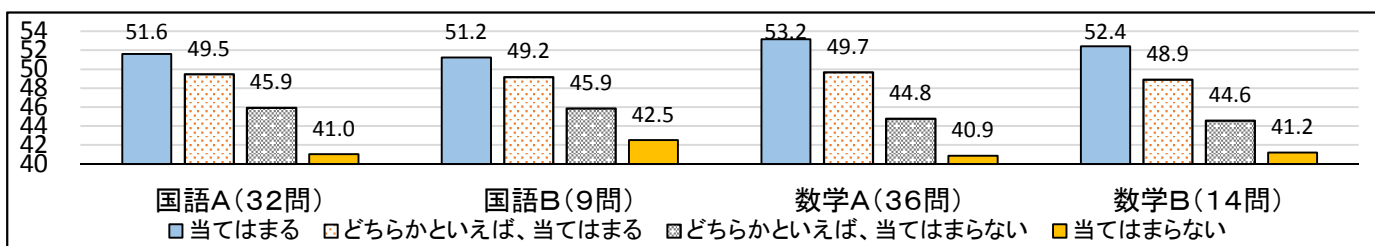
【全国】	73.8 %
【岡山県】	73.7 %

(2) 児童・生徒が回答した選択肢別の平均標準スコア

【小学校】



【中学校】



3 学習状況(質問紙)調査の結果と学力との関係

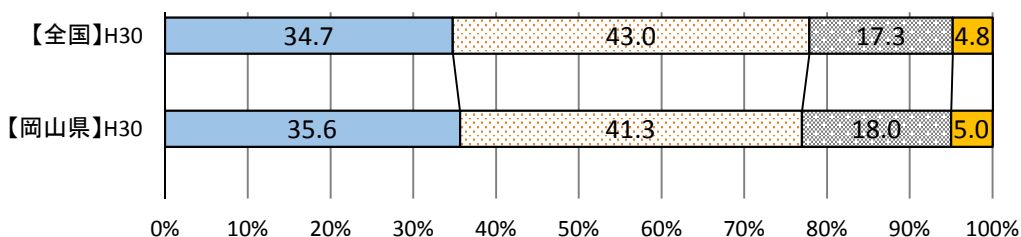
【児童・生徒質問紙】

話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるか。

(1) 回答の状況

【小学校】

□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない



肯定的な回答をした学校の割合

【全国】

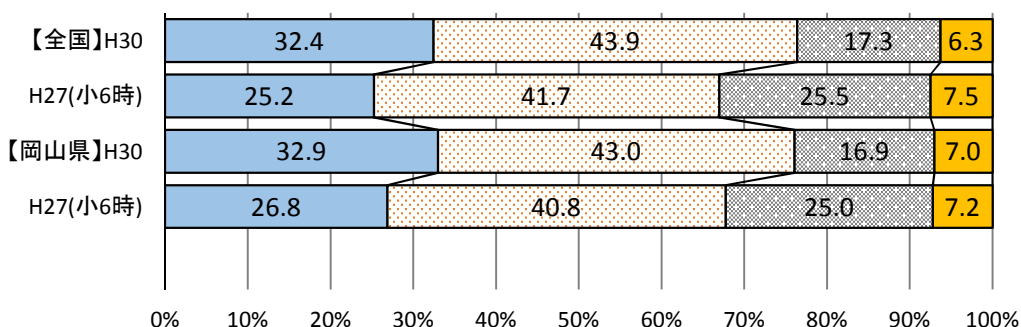
平成30年度：77.7 %

【岡山県】

平成30年度：76.9 %

【中学校】

□ そう思う □ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない



肯定的な回答をした学校の割合

【全国】

平成30年度：76.3 %

平成27年度：66.9 %

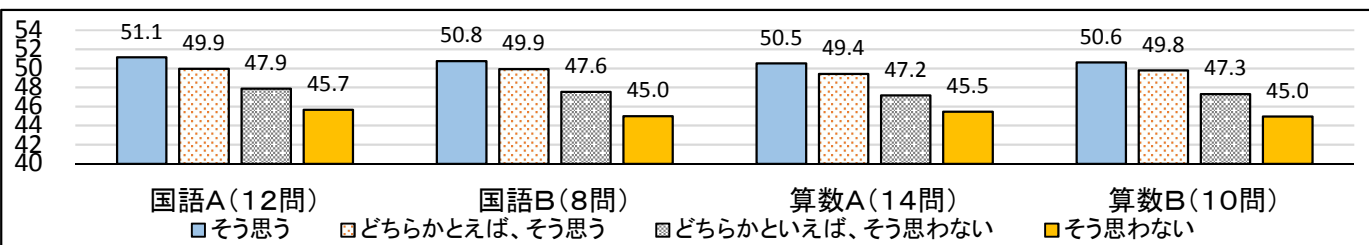
【岡山県】

平成30年度：75.9 %

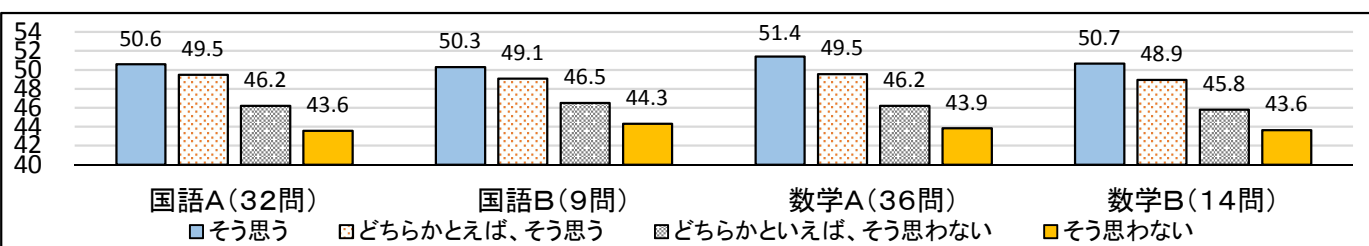
平成27年度：67.6 %

(2) 児童・生徒が回答した選択肢別の平均標準スコア

【小学校】



【中学校】



3 学習状況(質問紙)調査の結果と学力との関係

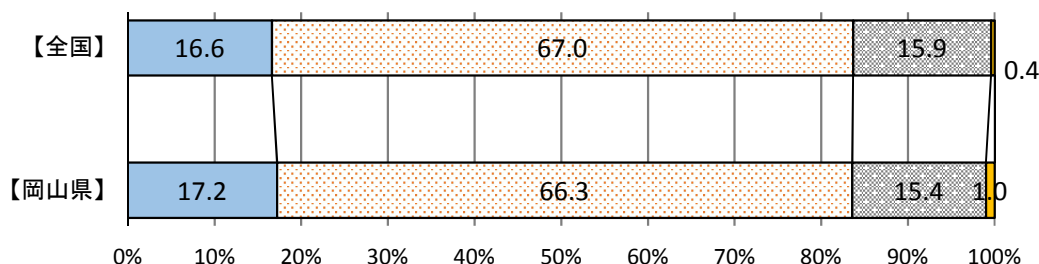
【学校質問紙】

授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができているか。

(1) 回答の状況

【小学校】

□ そのとおりだと思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない



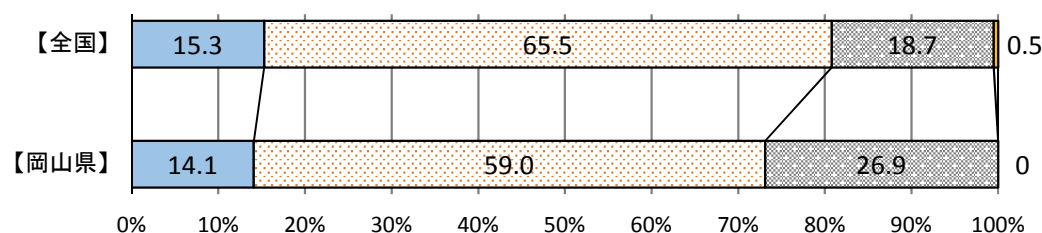
肯定的な回答をした学校の割合

【全国】 83.6 %

【岡山県】 83.5 %

【中学校】

□ そのとおりだと思う □ どちらかといえば、そう思う □ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない



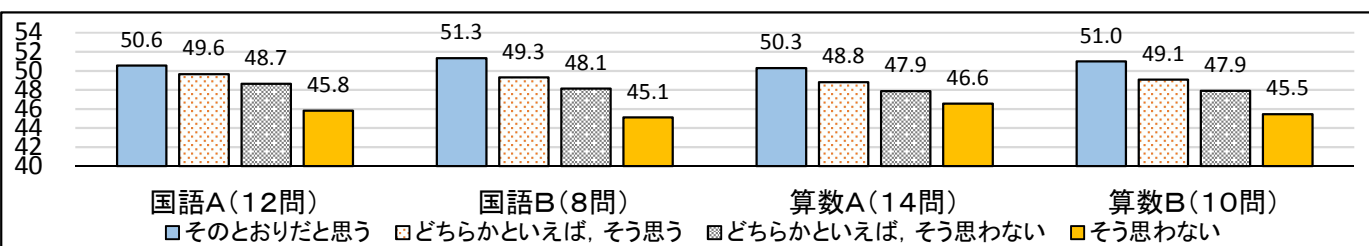
肯定的な回答をした学校の割合

【全国】 80.8 %

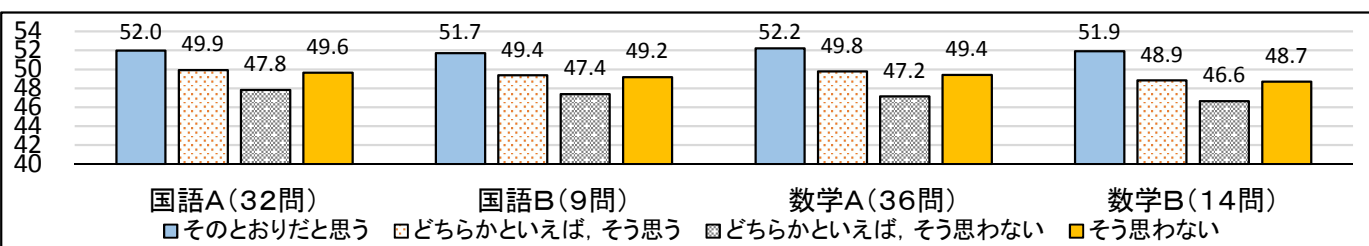
【岡山県】 73.1 %

(2) 学校が回答した選択肢別の平均標準スコア

【小学校】



【中学校】



平成30年度
全国学力・学習状況調査結果
市町村別の状況

岡山市教育委員会

(1) 学力調査の結果

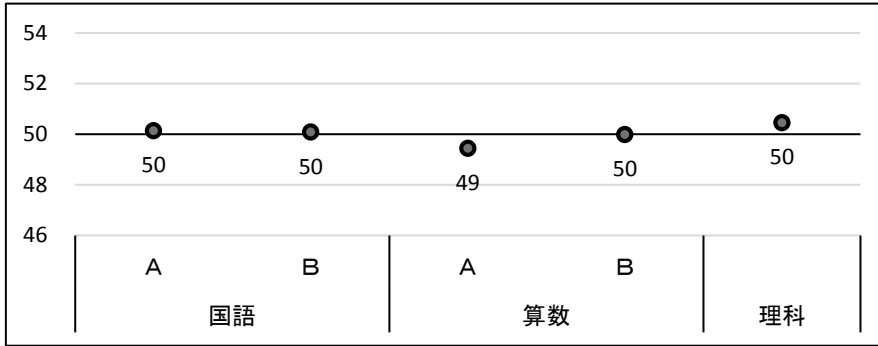
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
岡山市教育委員会	50	50	49	50	50

【標準スコアとは】

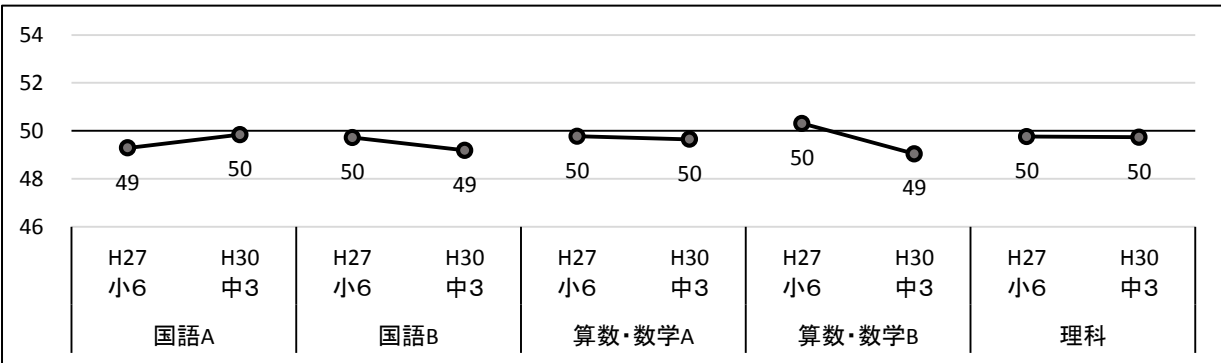
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

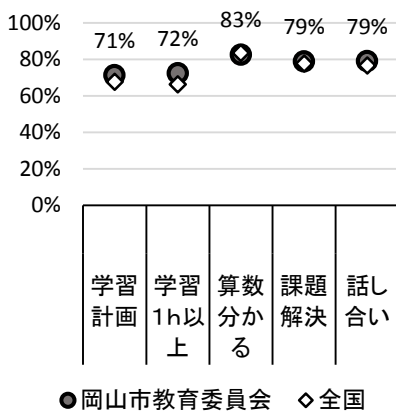
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
岡山市教育委員会	49	50	50	49	50	50	50	49	50	50

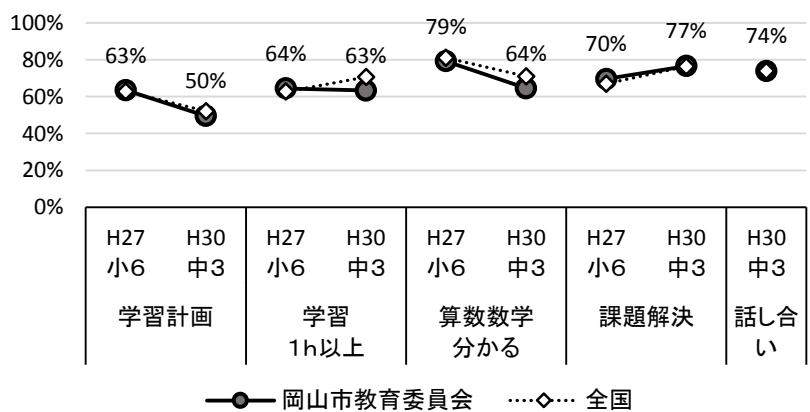


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



倉敷市教育委員会

(1) 学力調査の結果

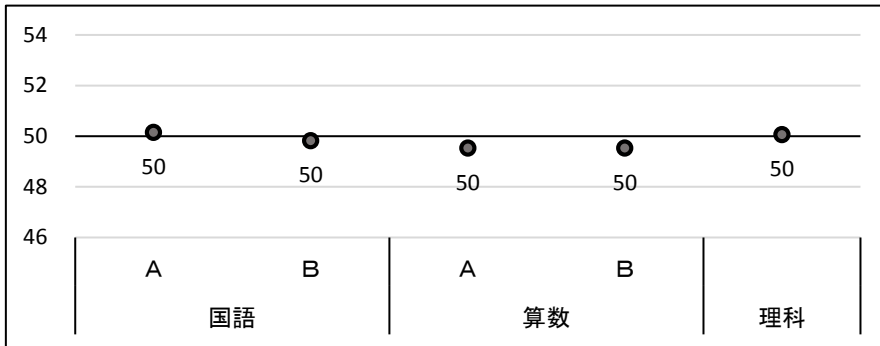
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
倉敷市教育委員会	50	50	50	50	50

【標準スコアとは】

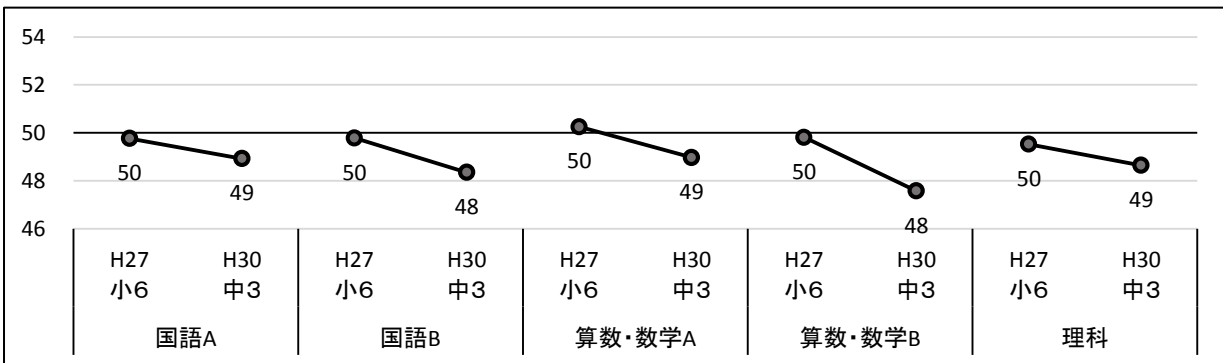
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

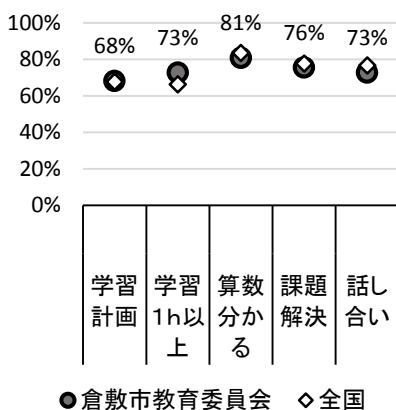
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
倉敷市教育委員会	50	49	50	48	50	49	50	48	50	49

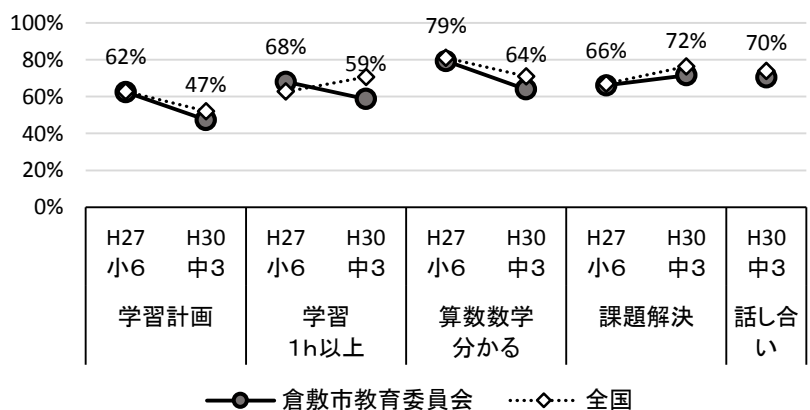


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



津山市教育委員会

(1) 学力調査の結果

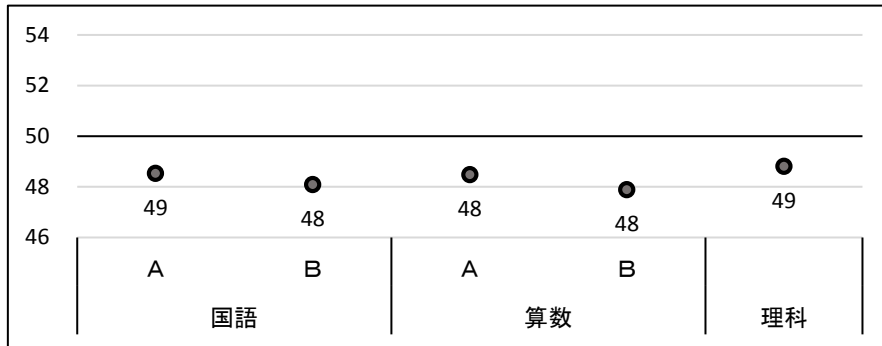
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
津山市教育委員会	49	48	48	48	49

【標準スコアとは】

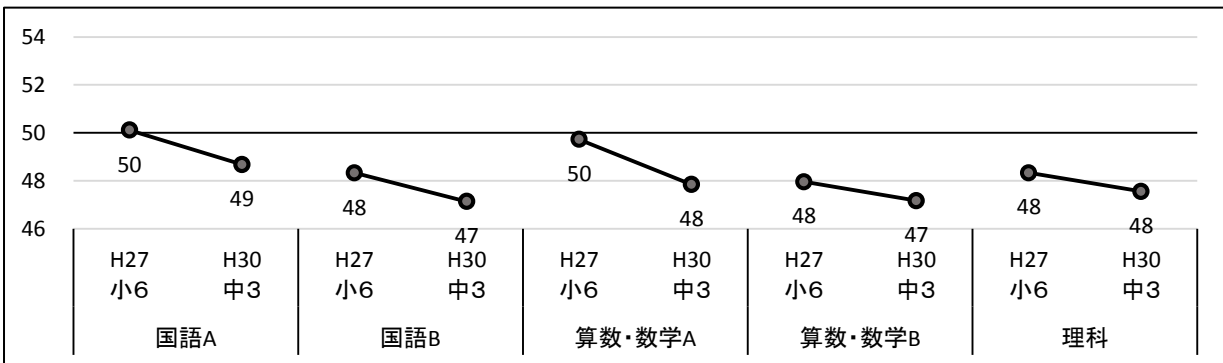
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

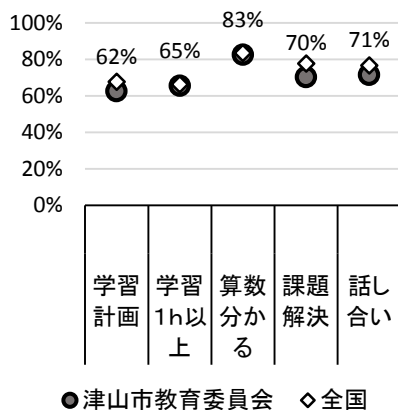
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
津山市教育委員会	50	49	48	47	50	48	48	47	48	48

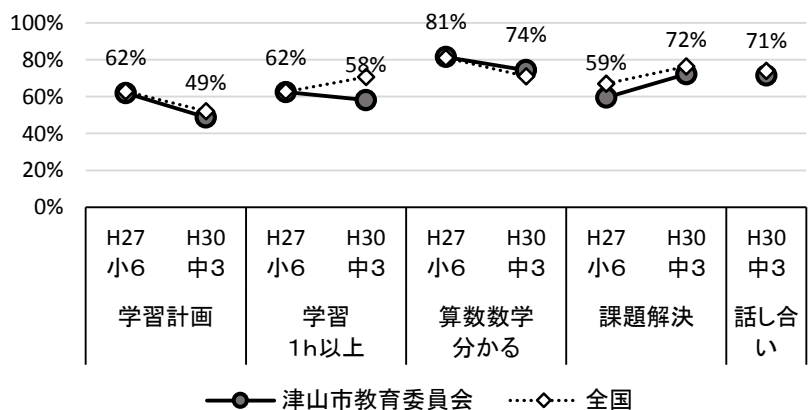


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



玉野市教育委員会

(1) 学力調査の結果

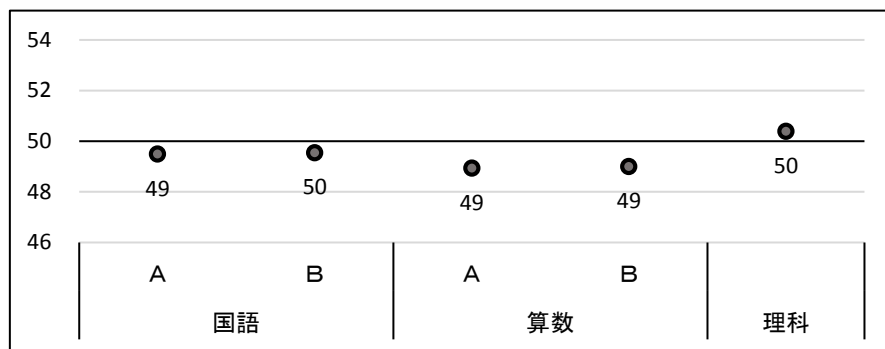
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
玉野市教育委員会	49	50	49	49	50

【標準スコアとは】

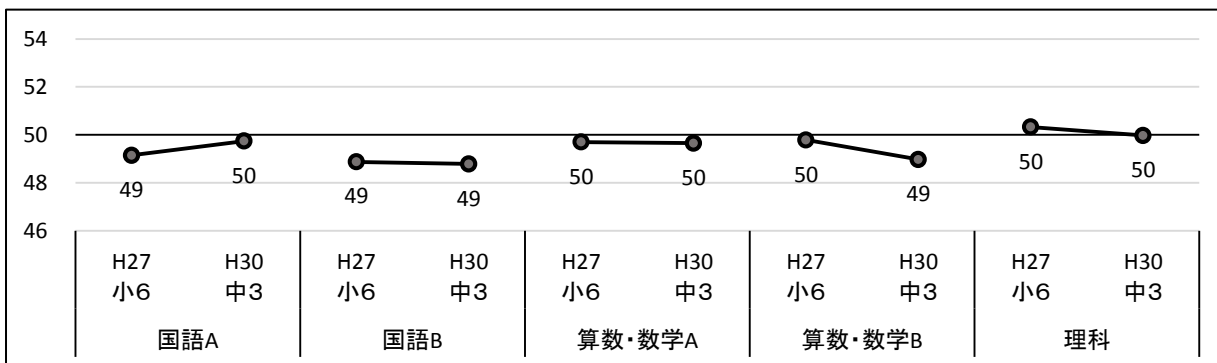
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

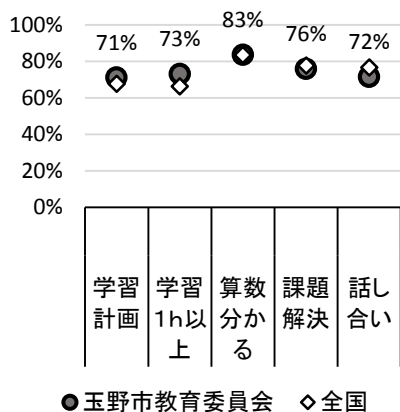
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
玉野市教育委員会	49	50	49	49	50	50	50	49	50	50

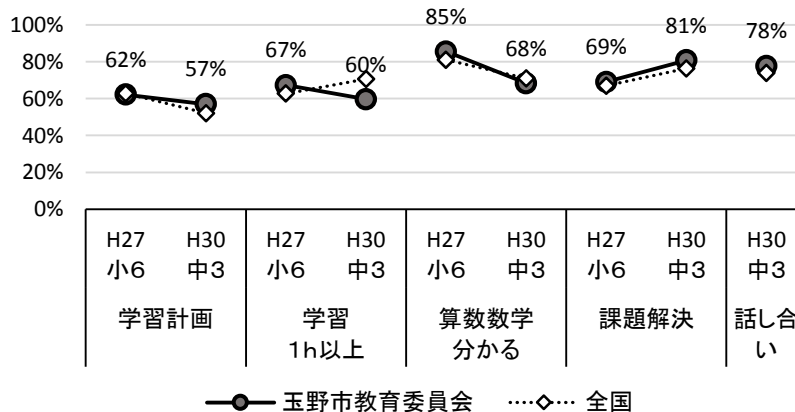


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



笠岡市教育委員会

(1) 学力調査の結果

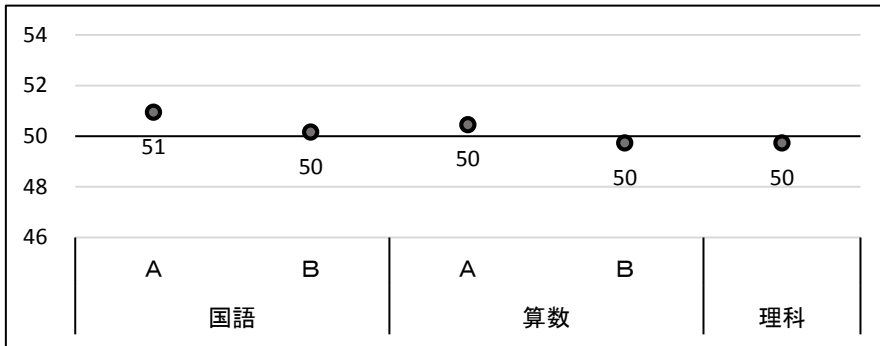
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
笠岡市教育委員会	51	50	50	50	50

【標準スコアとは】

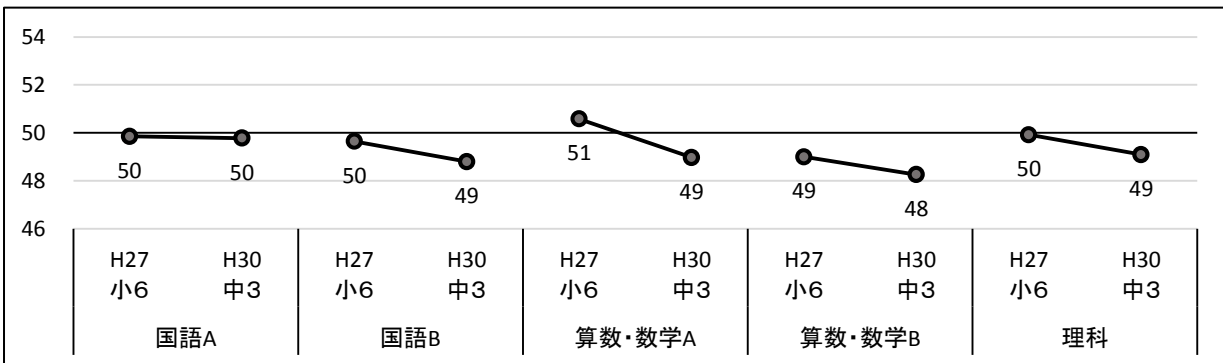
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

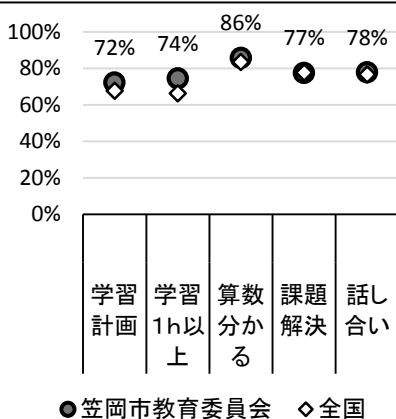
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
笠岡市教育委員会	50	50	50	49	51	49	49	48	50	49

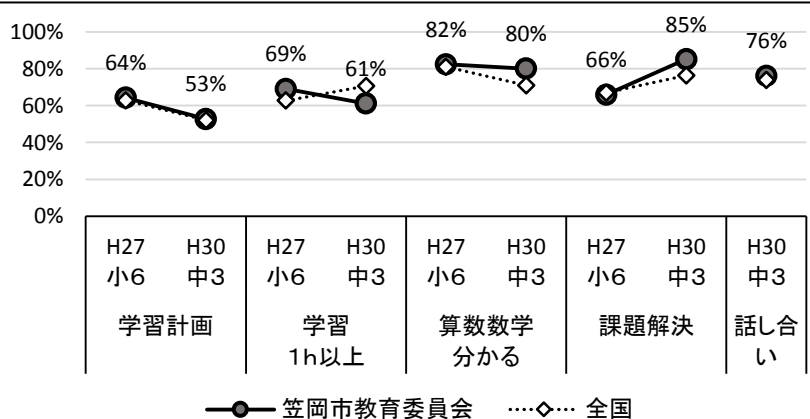


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



井原市教育委員会

(1) 学力調査の結果

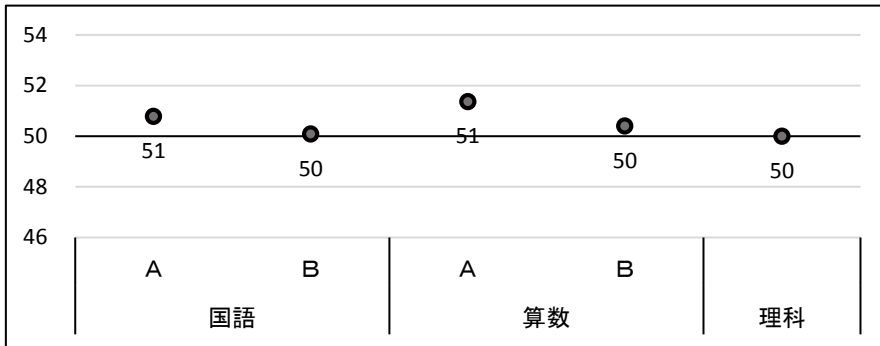
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
井原市教育委員会	51	50	51	50	50

【標準スコアとは】

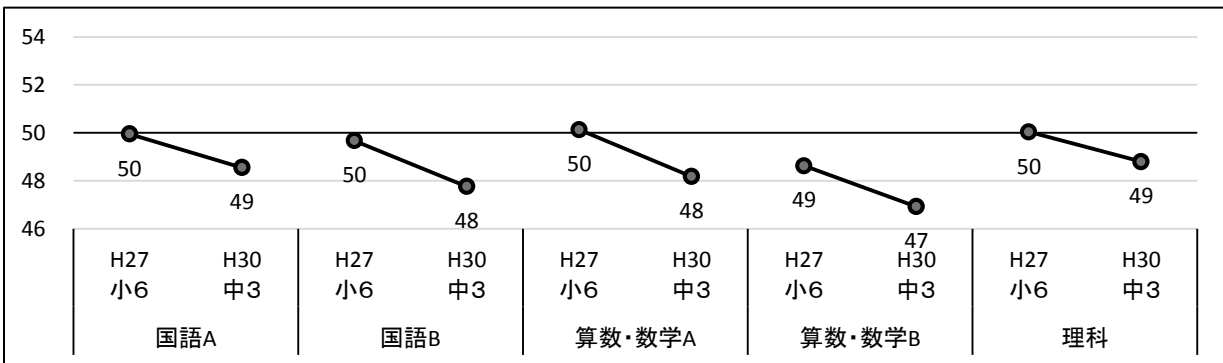
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

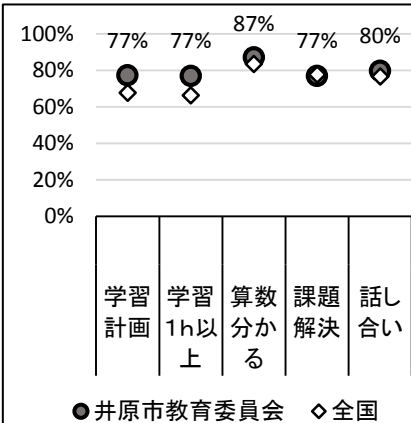
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
井原市教育委員会	50	49	50	48	50	48	49	47	50	49

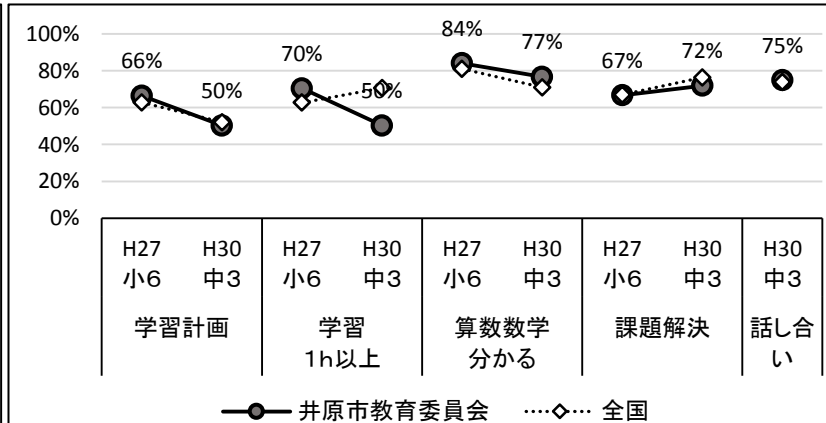


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



総社市教育委員会

(1) 学力調査の結果

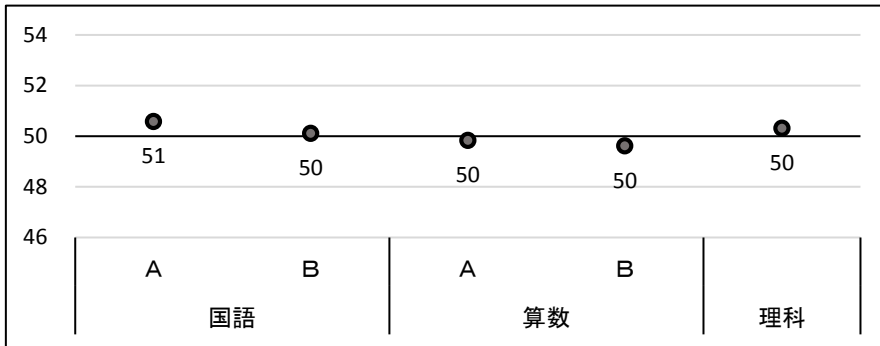
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
総社市教育委員会	51	50	50	50	50

【標準スコアとは】

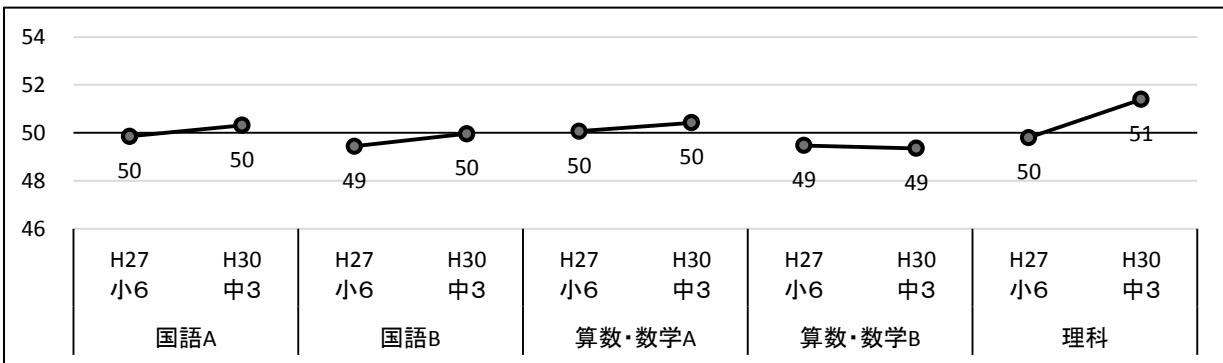
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

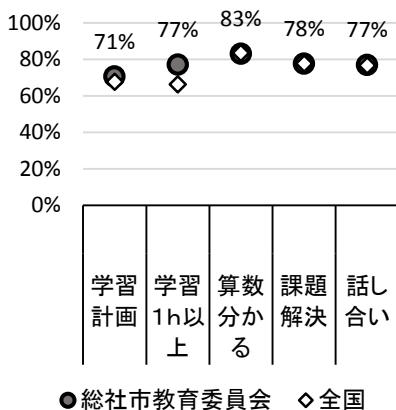
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
総社市教育委員会	50	50	49	50	50	50	49	49	50	51

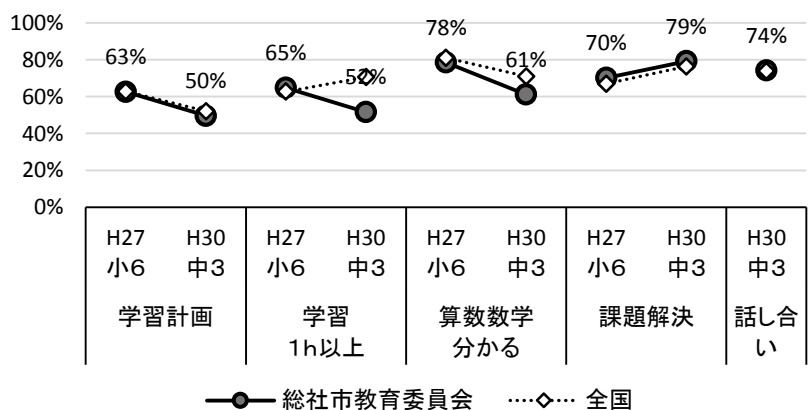


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



高梁市教育委員会

(1) 学力調査の結果

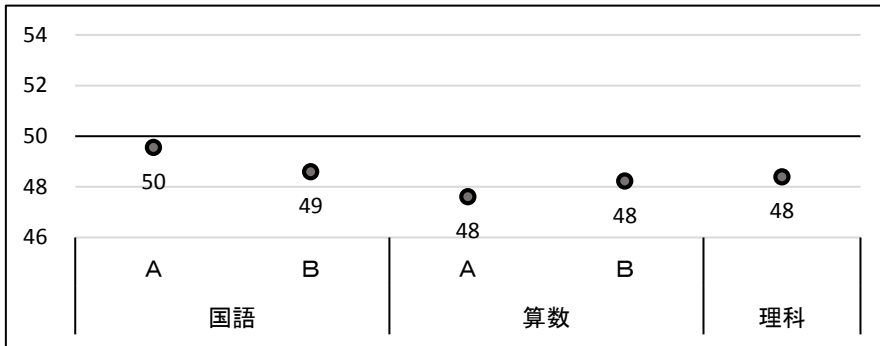
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
高梁市教育委員会	50	49	48	48	48

【標準スコアとは】

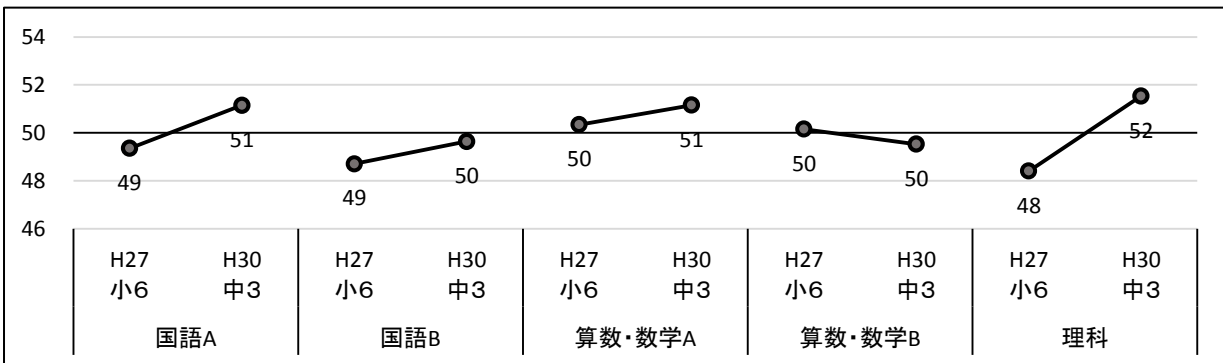
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

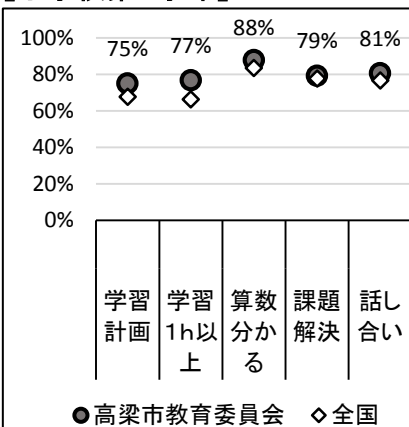
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
高梁市教育委員会	49	51	49	50	50	51	50	50	48	52

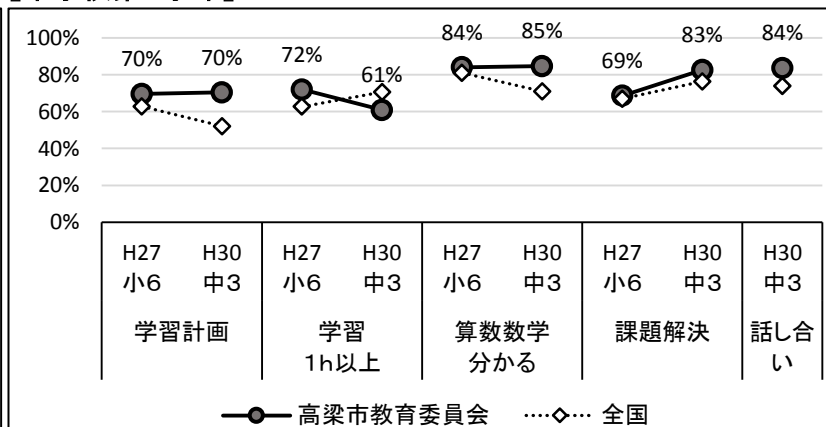


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



新見市教育委員会

(1) 学力調査の結果

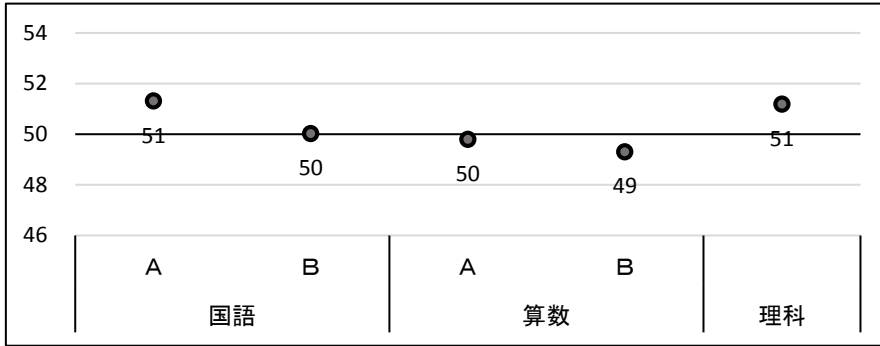
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
新見市教育委員会	51	50	50	49	51

【標準スコアとは】

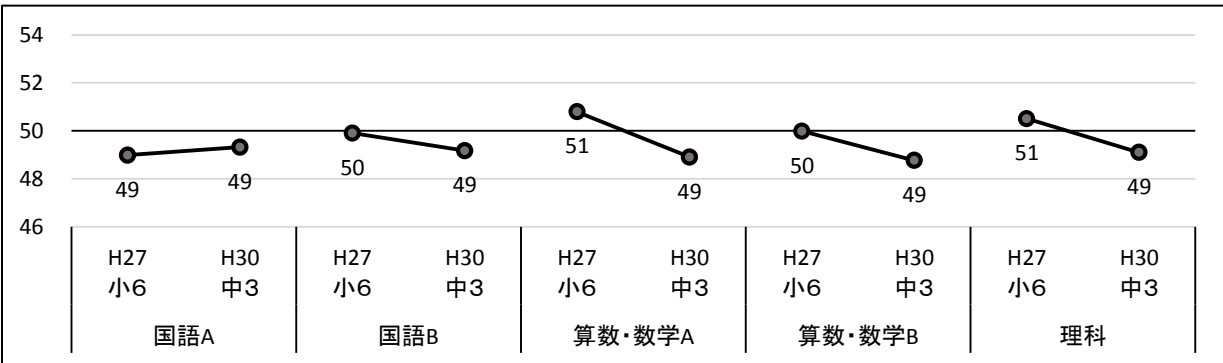
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

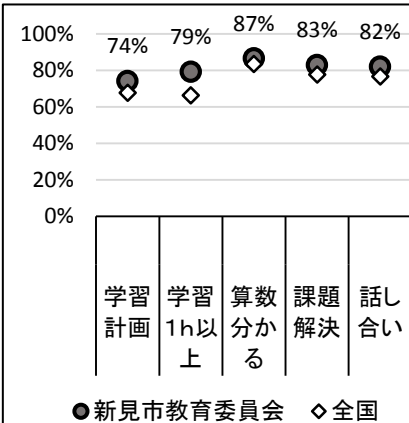
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
新見市教育委員会	49	49	50	49	51	49	50	49	51	49

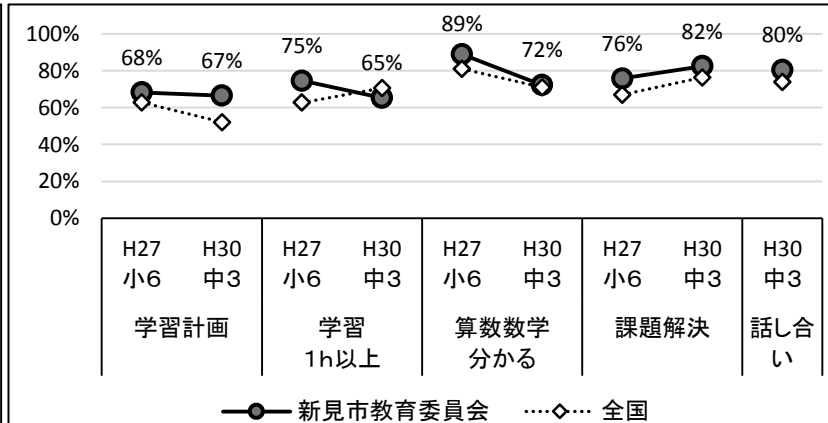


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



備前市教育委員会

(1) 学力調査の結果

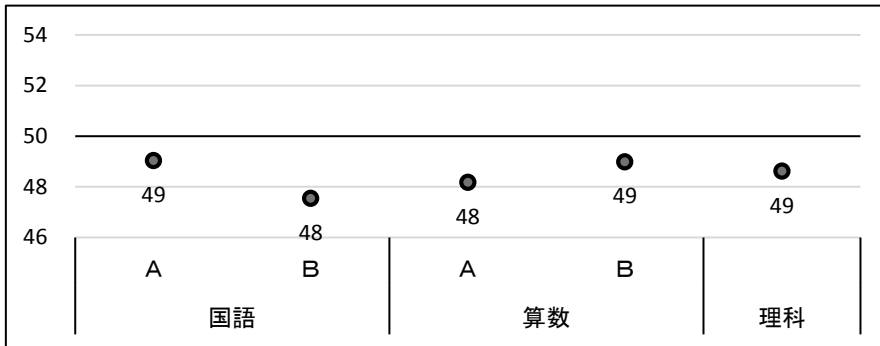
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
備前市教育委員会	49	48	48	49	49

【標準スコアとは】

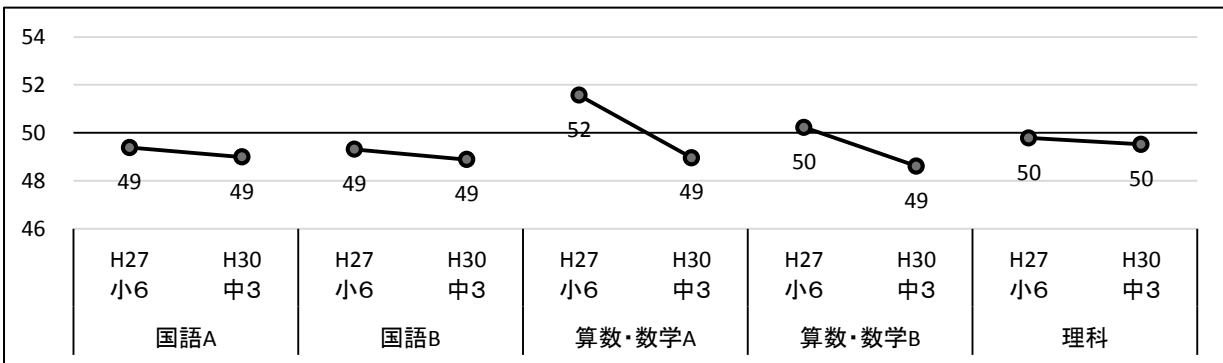
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

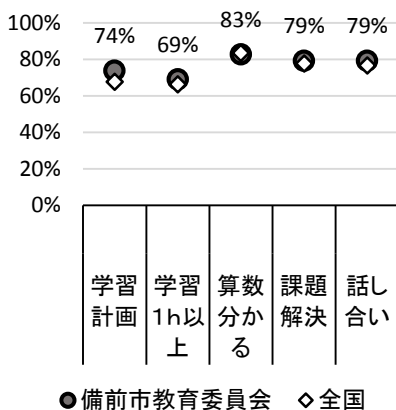
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
備前市教育委員会	49	49	49	49	52	49	50	49	50	50

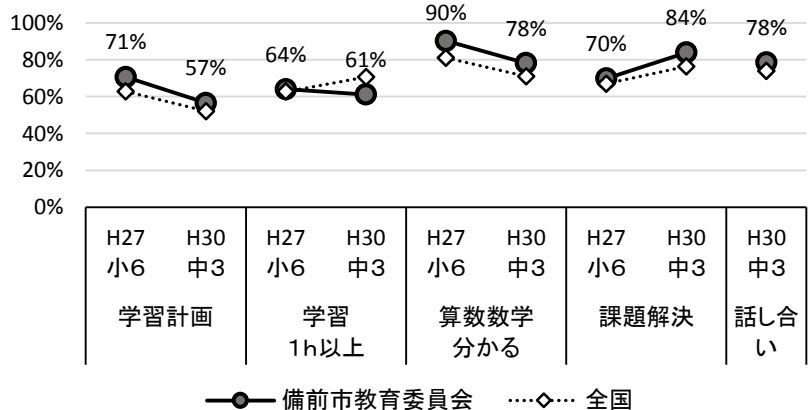


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



瀬戸内市教育委員会

(1) 学力調査の結果

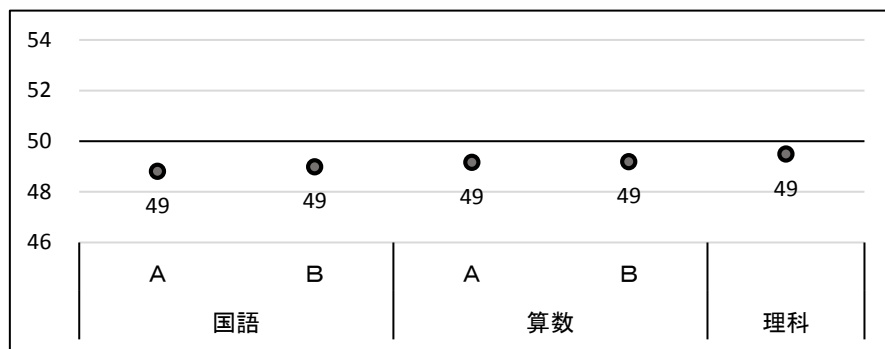
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
瀬戸内市教育委員会	49	49	49	49	49

【標準スコアとは】

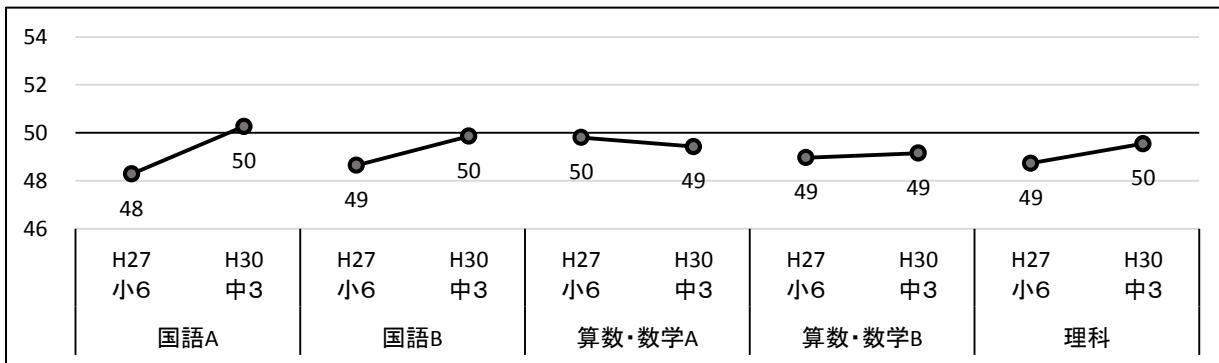
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

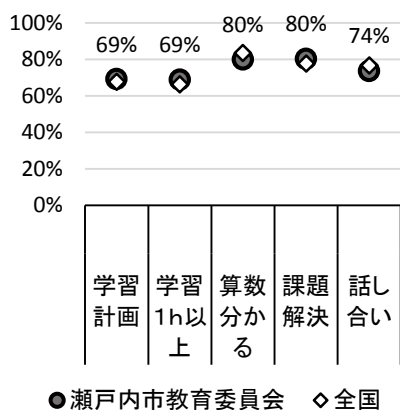
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
瀬戸内市教育委員会	48	50	49	50	50	49	49	49	49	50

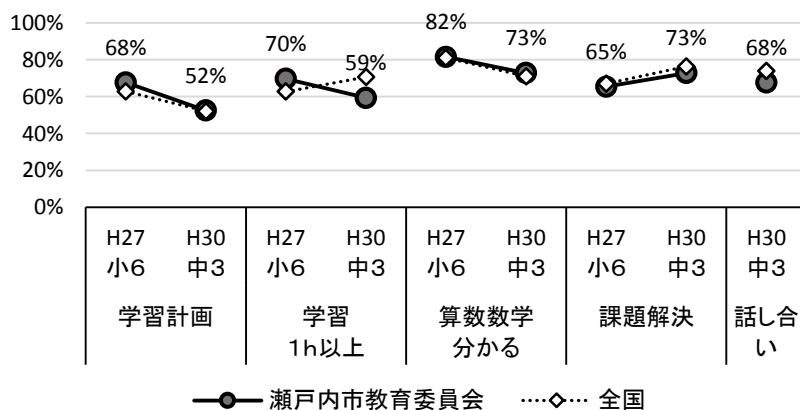


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



赤磐市教育委員会

(1) 学力調査の結果

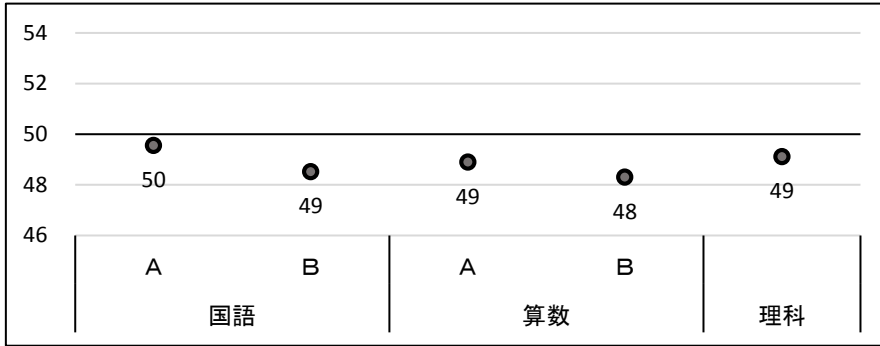
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
赤磐市教育委員会	50	49	49	48	49

【標準スコアとは】

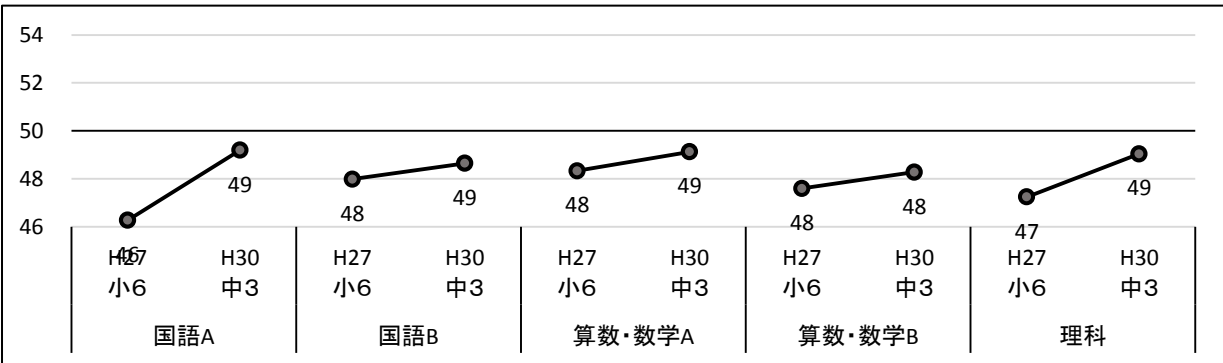
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

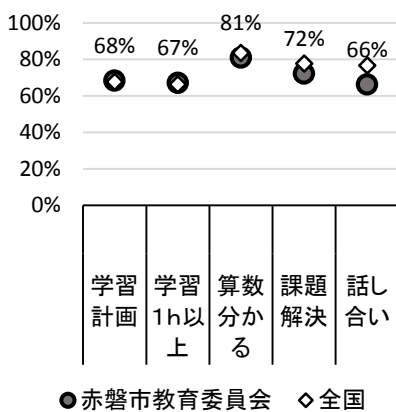
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
赤磐市教育委員会	46	49	48	49	48	49	48	48	47	49

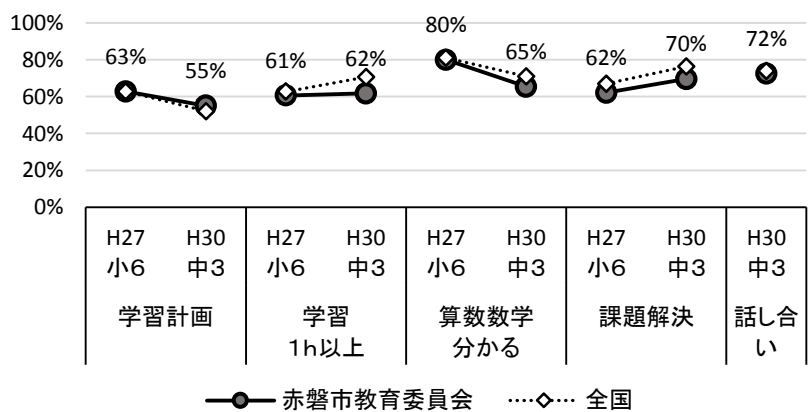


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



真庭市教育委員会

(1) 学力調査の結果

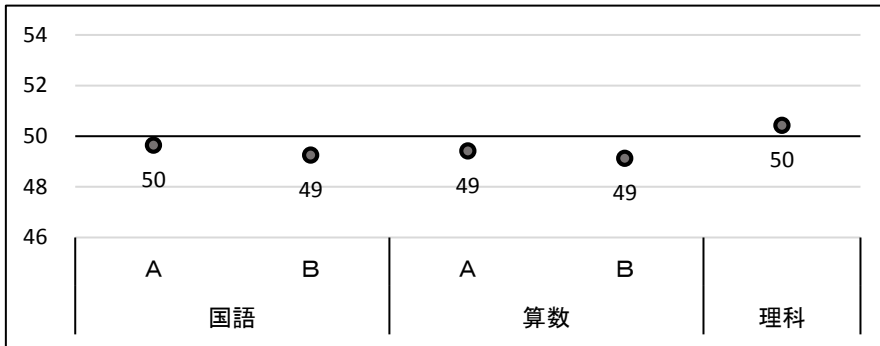
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
真庭市教育委員会	50	49	49	49	50

【標準スコアとは】

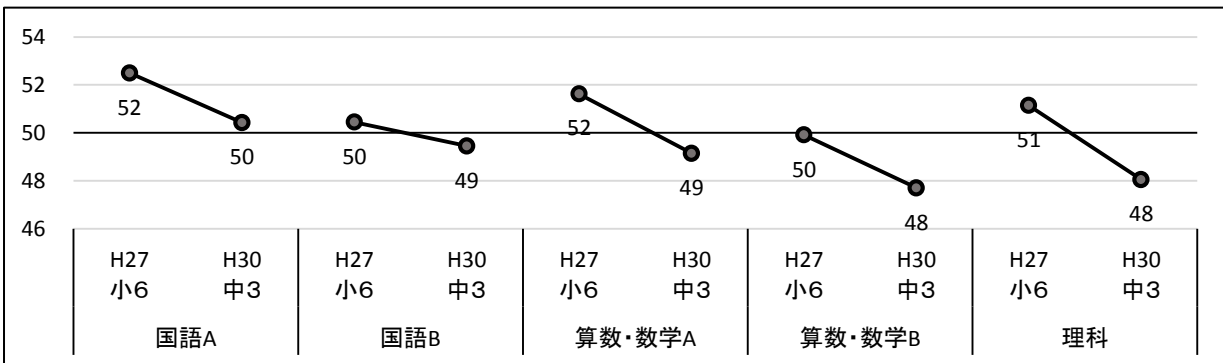
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

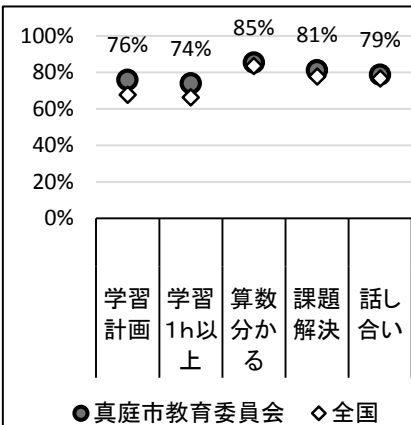
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
真庭市教育委員会	52	50	50	49	52	49	50	48	51	48

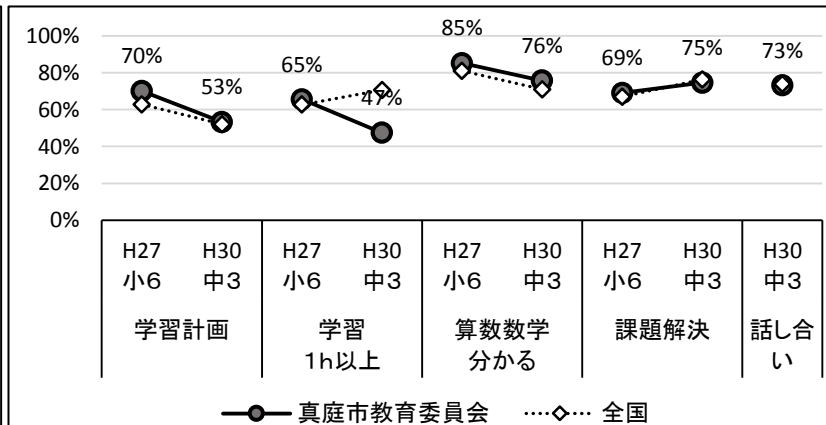


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



美作市教育委員会

(1) 学力調査の結果

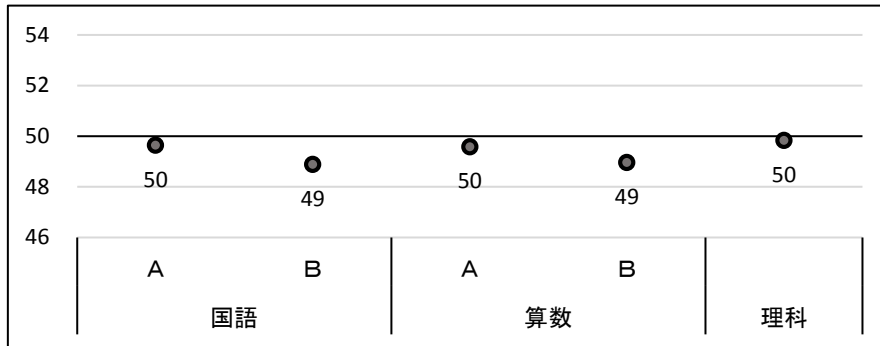
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
美作市教育委員会	50	49	50	49	50

【標準スコアとは】

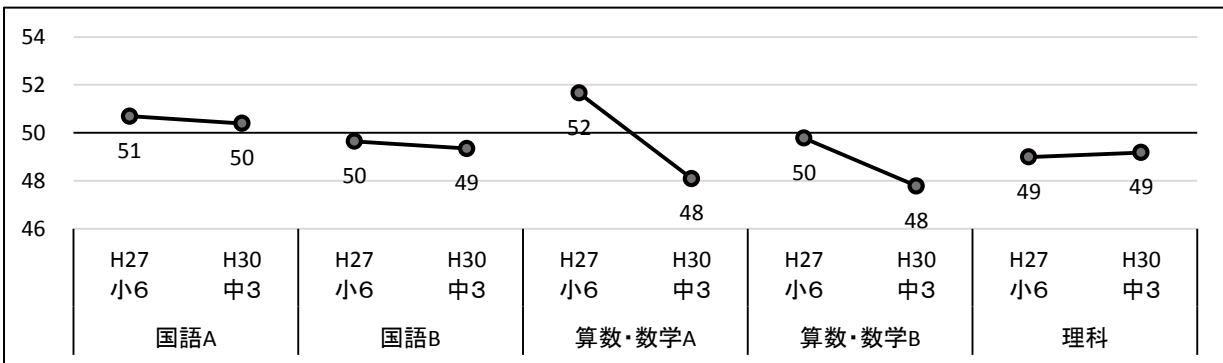
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

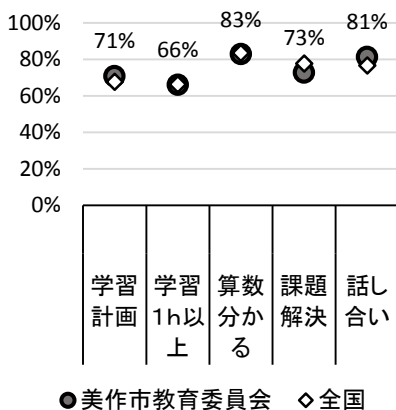
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
美作市教育委員会	51	50	50	49	52	48	50	48	49	49

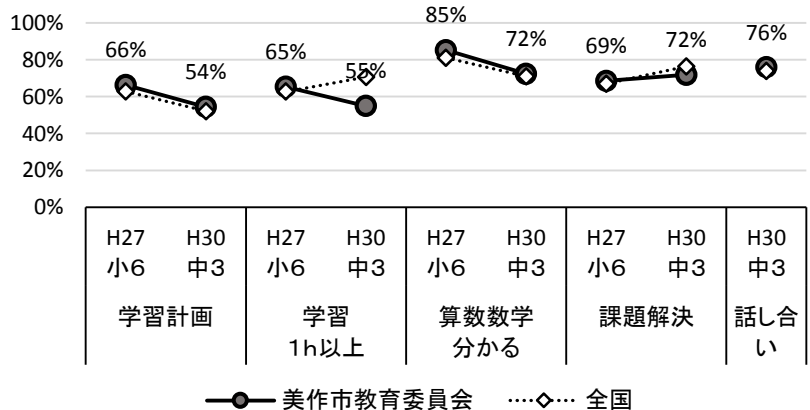


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



浅口市教育委員会

(1) 学力調査の結果

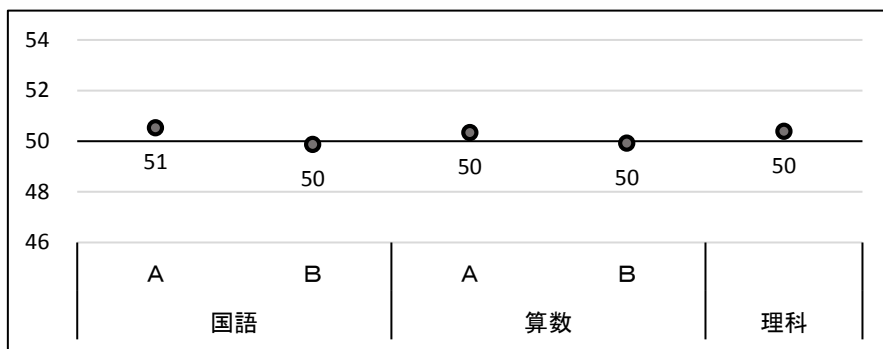
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
浅口市教育委員会	51	50	50	50	50

【標準スコアとは】

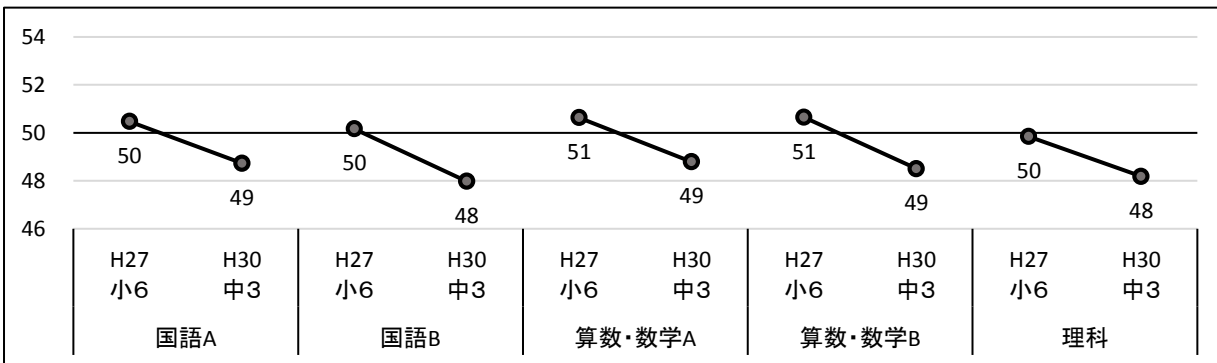
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

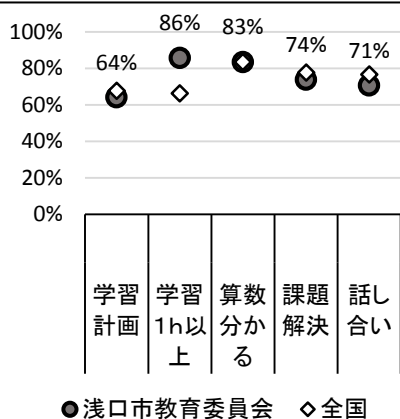
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
浅口市教育委員会	50	49	50	48	51	49	51	49	50	48

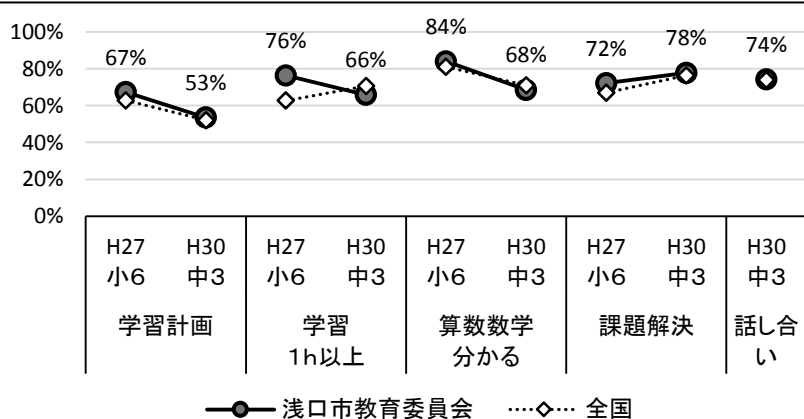


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



和気町教育委員会

(1) 学力調査の結果

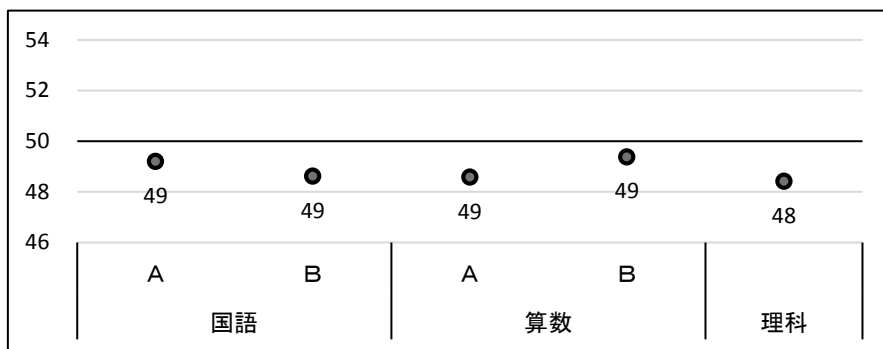
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
和気町教育委員会	49	49	49	49	48

【標準スコアとは】

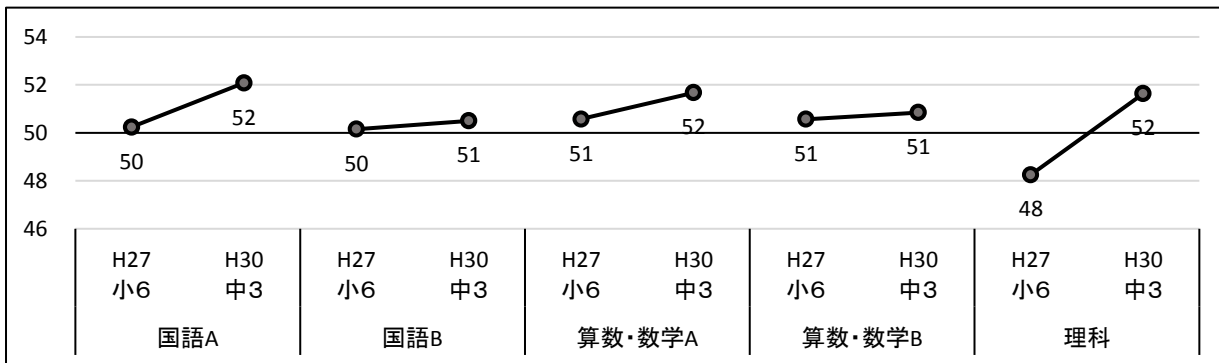
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

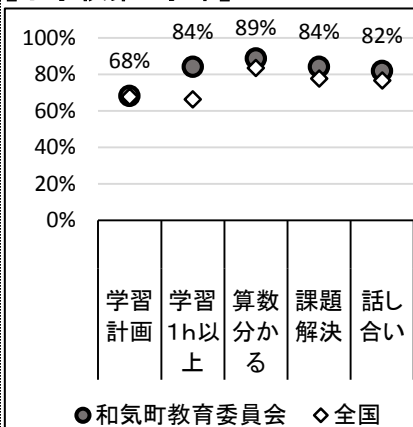
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
和気町教育委員会	50	52	50	51	51	52	51	51	48	52

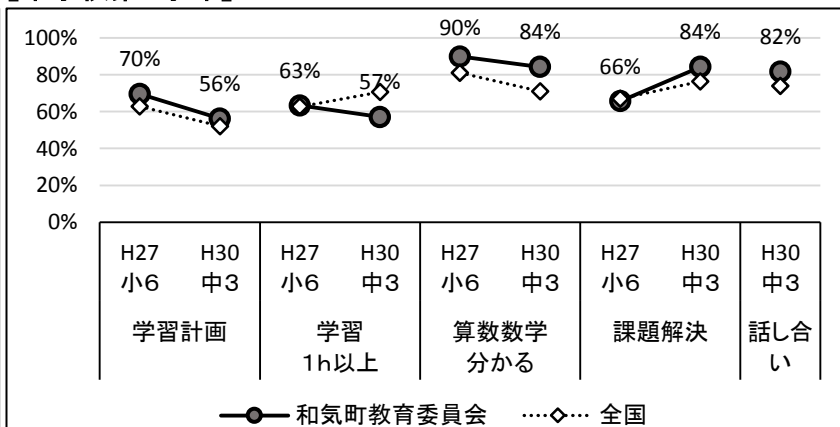


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



里庄町教育委員会

(1) 学力調査の結果

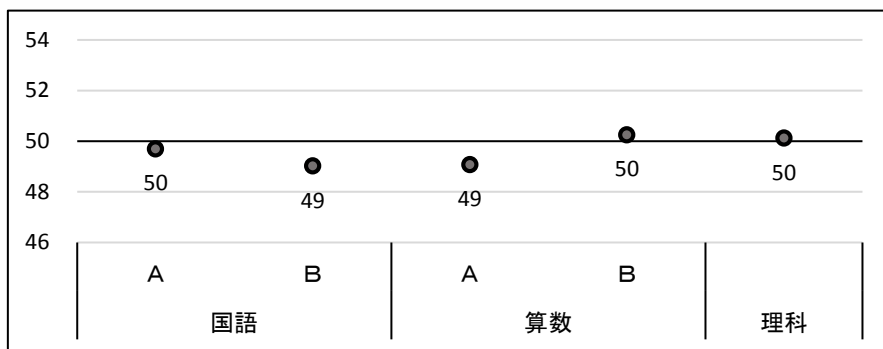
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
里庄町教育委員会	50	49	49	50	50

【標準スコアとは】

全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



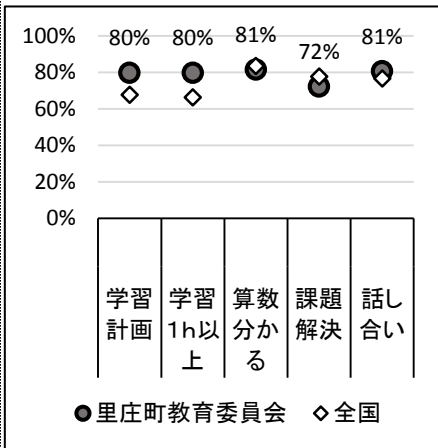
・中学校の結果

【標準スコア】

(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】

【中学校第3学年】



矢掛町教育委員会

(1) 学力調査の結果

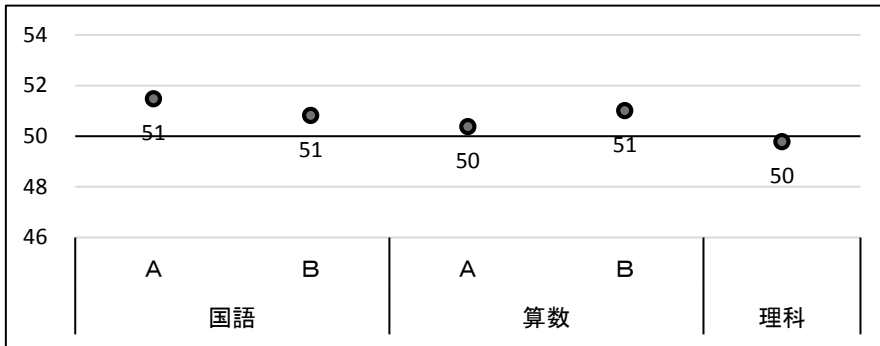
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
矢掛町教育委員会	51	51	50	51	50

【標準スコアとは】

全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



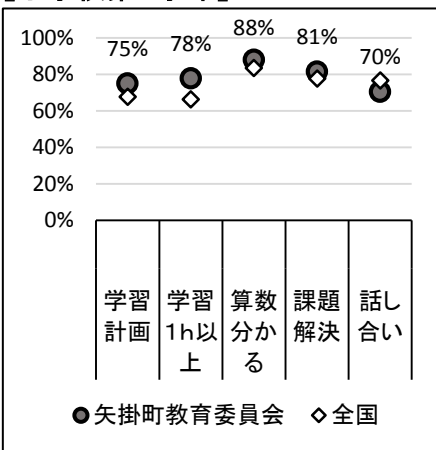
・中学校の結果

【標準スコア】

(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】

【中学校第3学年】



鏡野町教育委員会

(1) 学力調査の結果

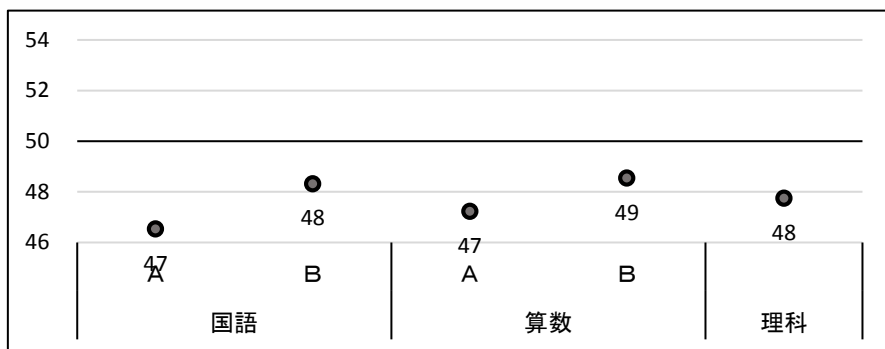
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
鏡野町教育委員会	47	48	47	49	48

【標準スコアとは】

全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



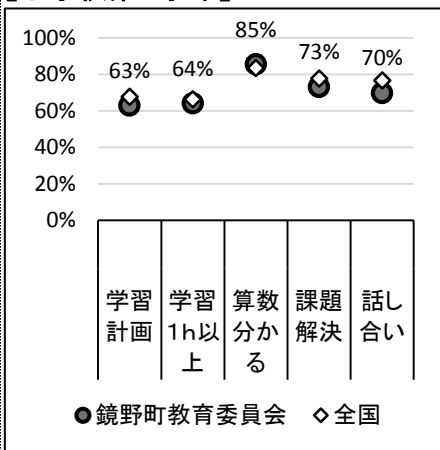
・中学校の結果

【標準スコア】

(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】

【中学校第3学年】



勝央町教育委員会

(1) 学力調査の結果

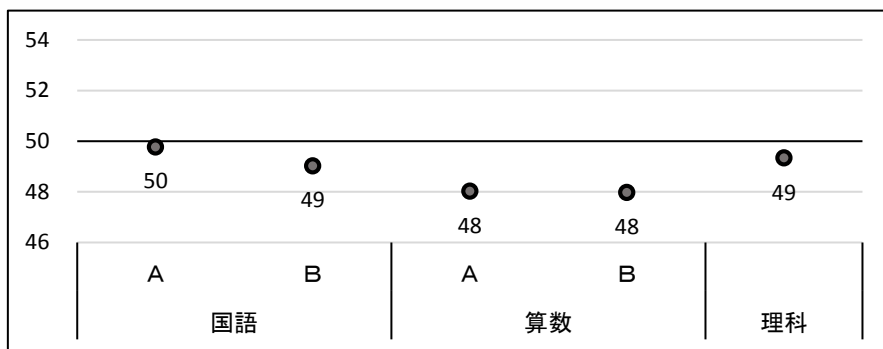
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
勝央町教育委員会	50	49	48	48	49

【標準スコアとは】

全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



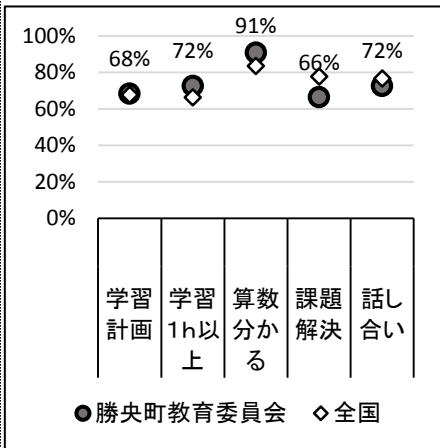
・中学校の結果

【標準スコア】

(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】

【中学校第3学年】



久米南町教育委員会

(1) 学力調査の結果

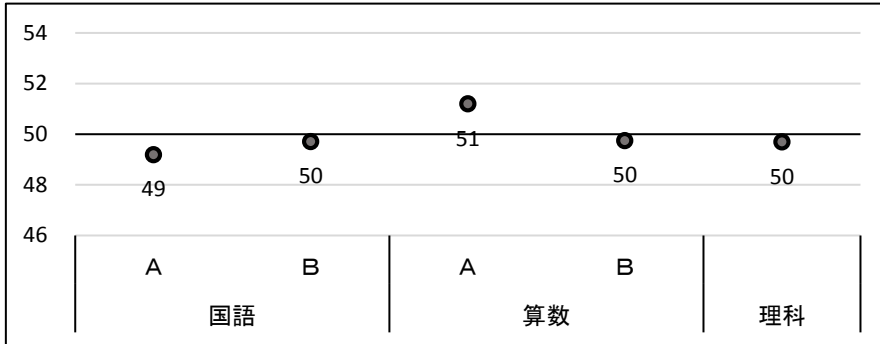
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
久米南町教育委員会	49	50	51	50	50

【標準スコアとは】

全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



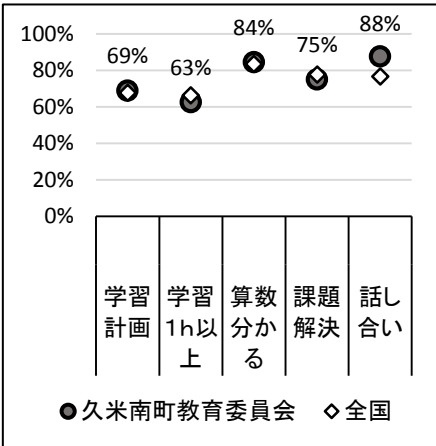
・中学校の結果

【標準スコア】

(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】

【中学校第3学年】



美咲町教育委員会

(1) 学力調査の結果

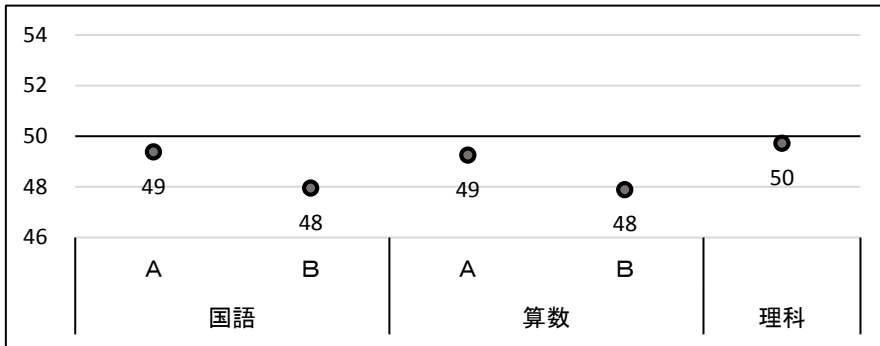
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
美咲町教育委員会	49	48	49	48	50

【標準スコアとは】

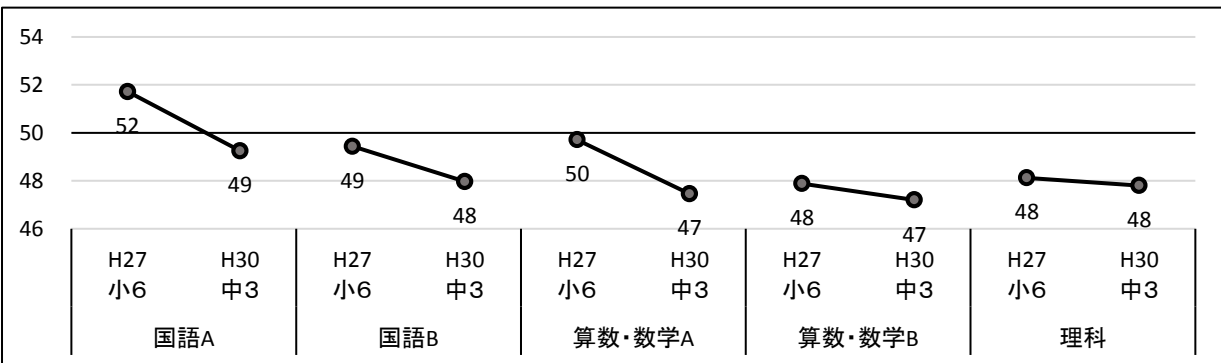
全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

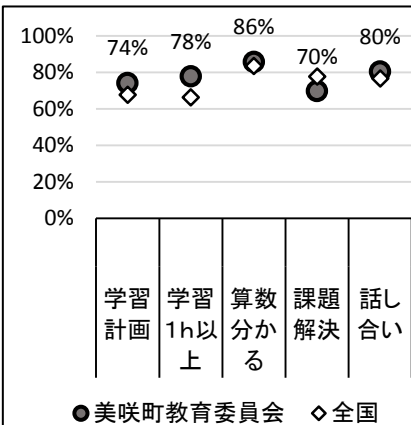
【標準スコア】

	国語A		国語B		算数・数学A		算数・数学B		理科	
	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30	H27	H30
美咲町教育委員会	52	49	49	48	50	47	48	47	48	48

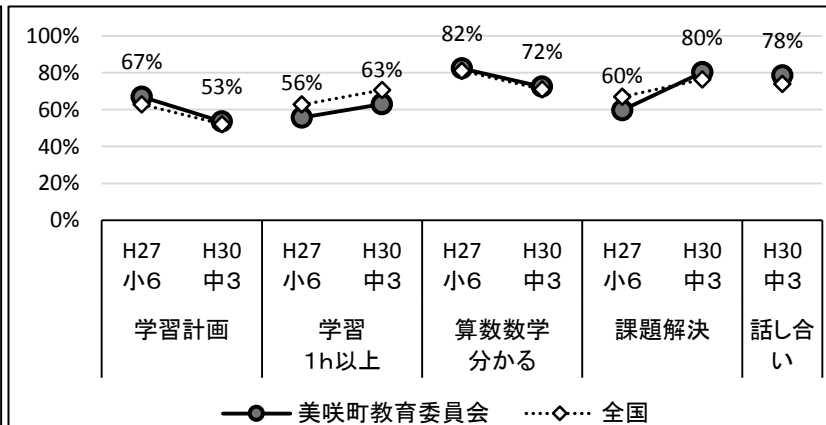


(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】



【中学校第3学年】



吉備中央町教育委員会

(1) 学力調査の結果

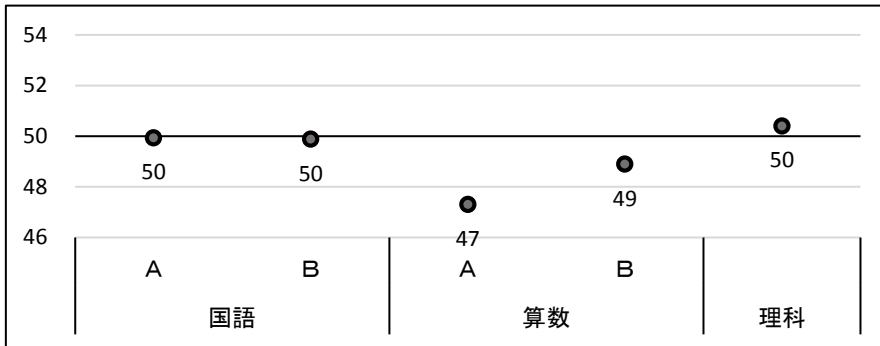
・小学校の結果

【標準スコア】

	国語		算数		理科
	A	B	A	B	
吉備中央町教育委員会	50	50	47	49	50

【標準スコアとは】

全国平均の値を50としたときの相対的な位置を示す指標のこと



・中学校の結果

【標準スコア】

(2) 学習状況調査の結果

【小学校第6学年】

【中学校第3学年】

